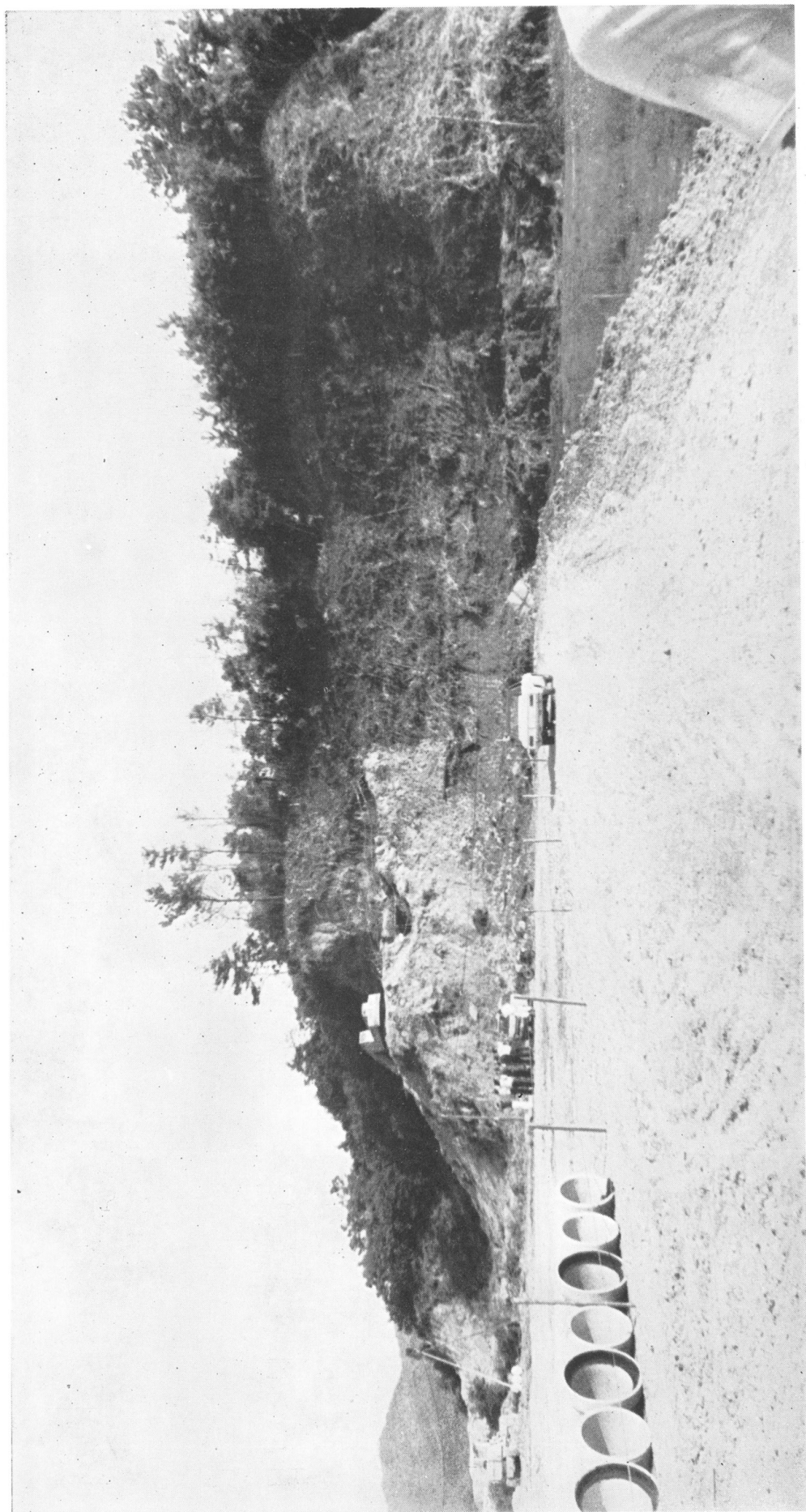


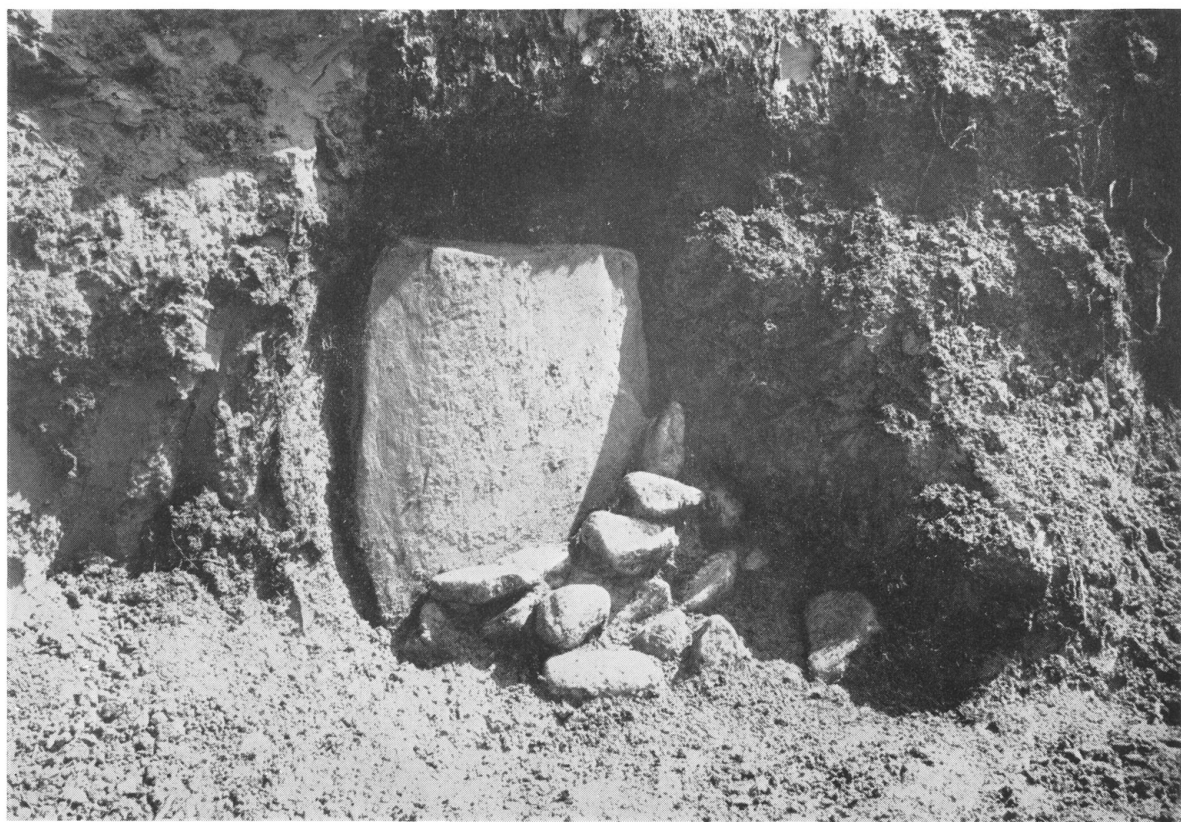
飛山横穴古墳群

図 版

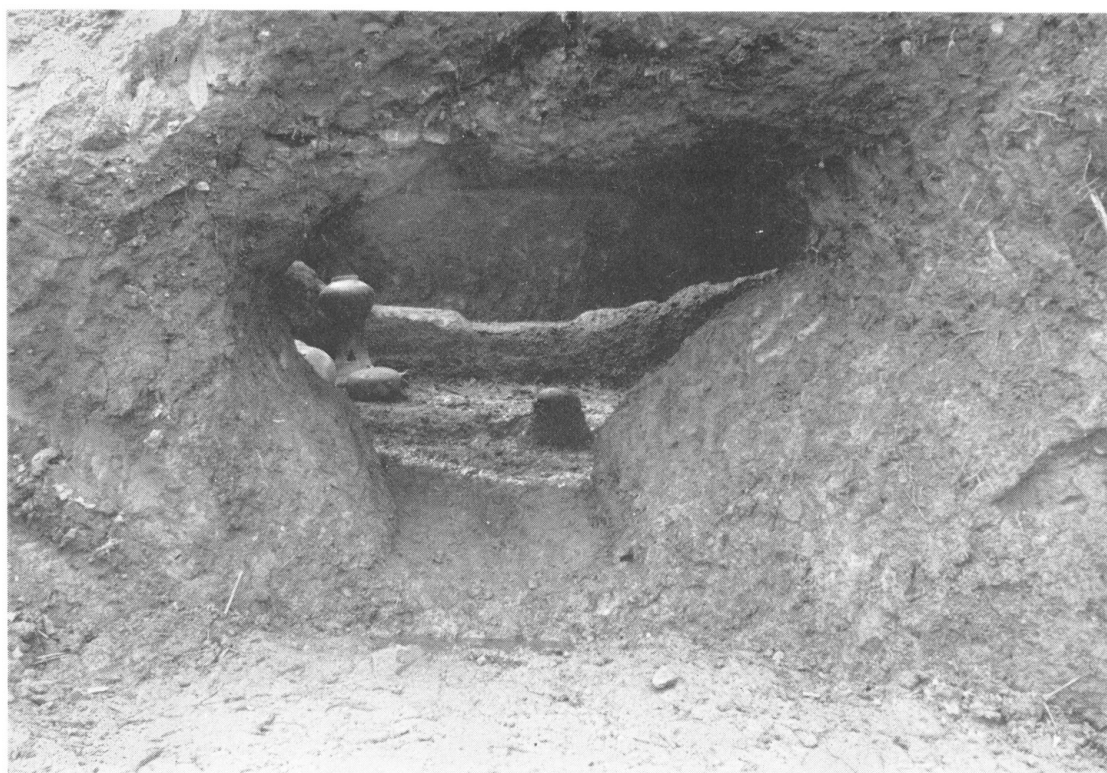




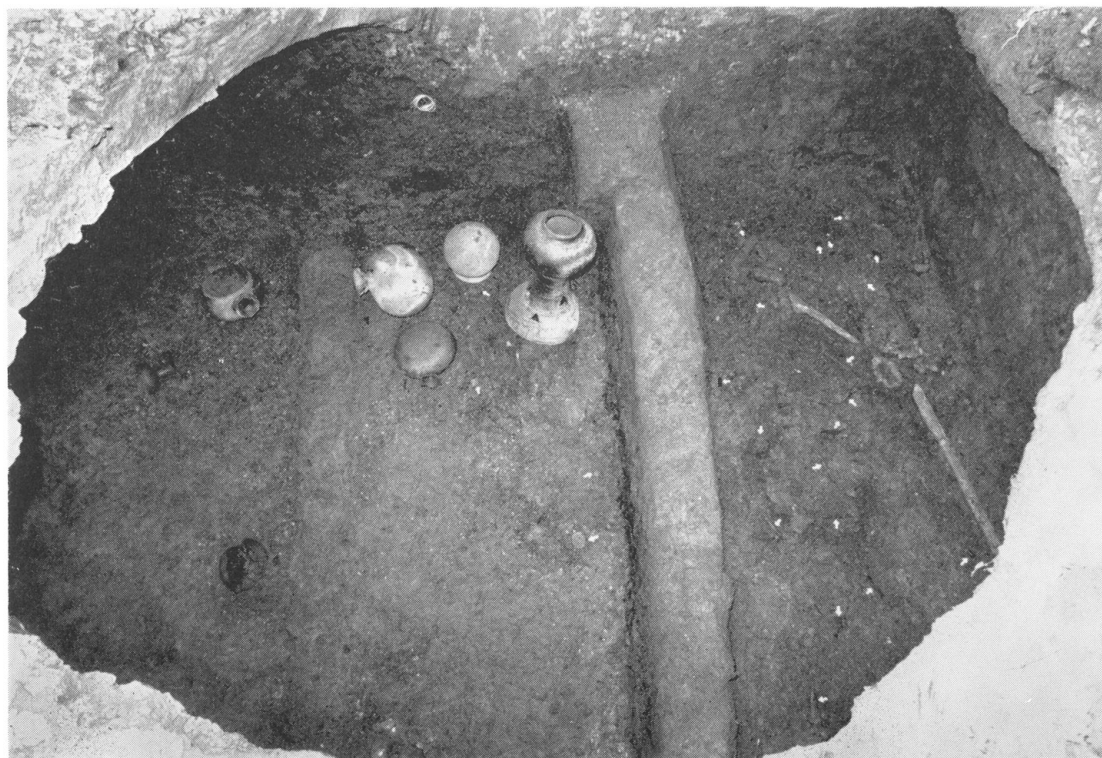
天井残存部の構造（内部より入口方向をみる）



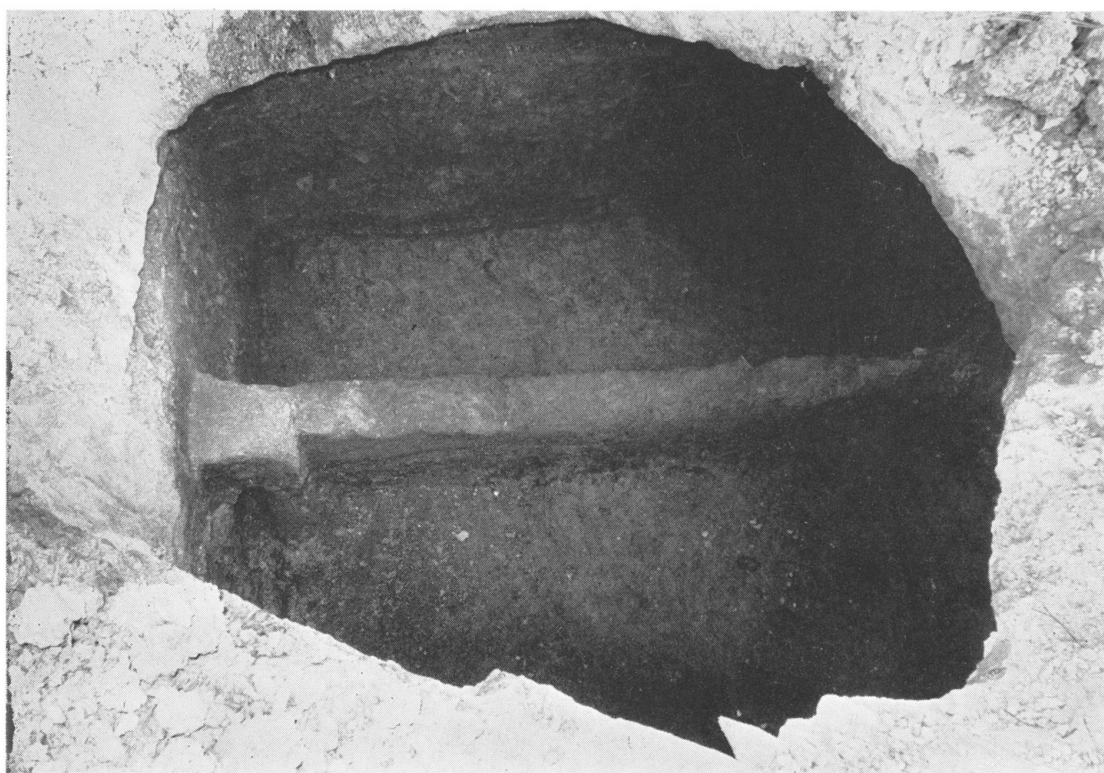
入口閉塞の状態



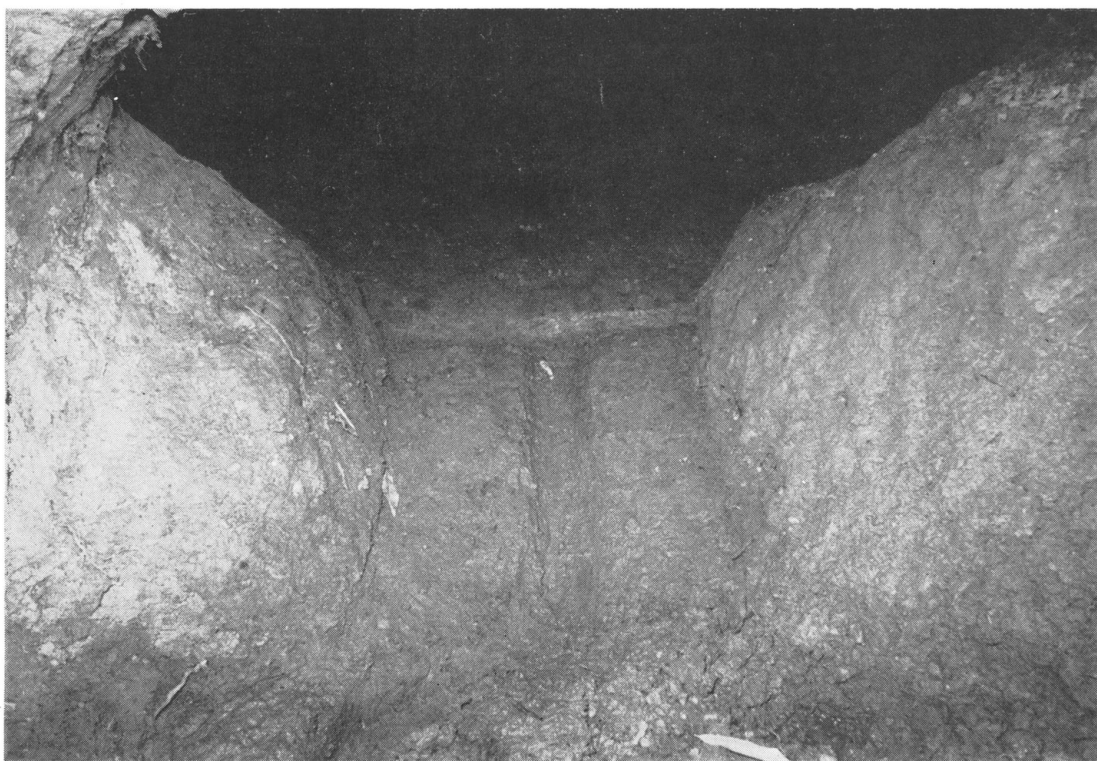
(入口より)



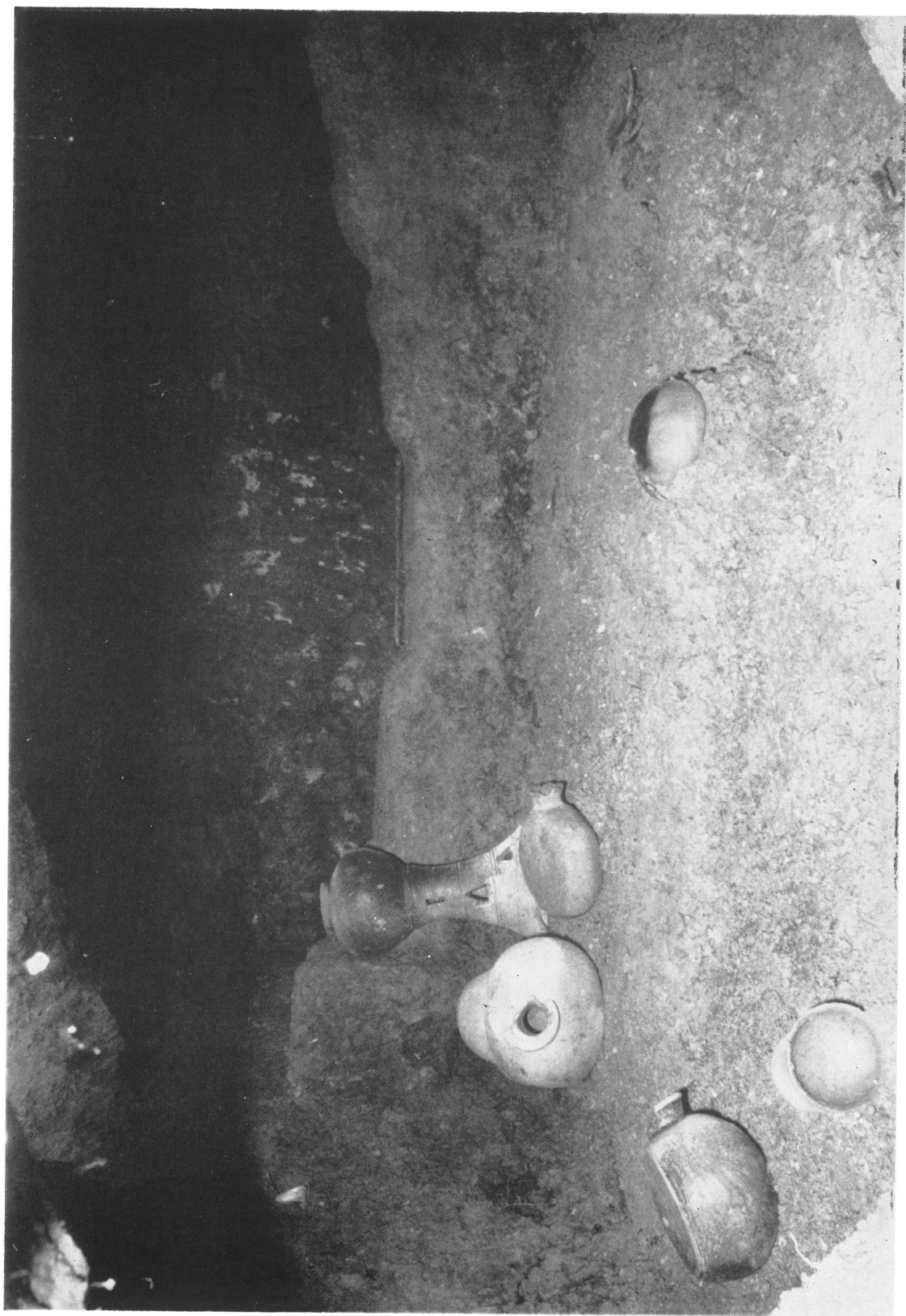
玄室内の障壁および遺物の出土状態（上方より）



玉砂利除去後の溝および障壁（上方より）

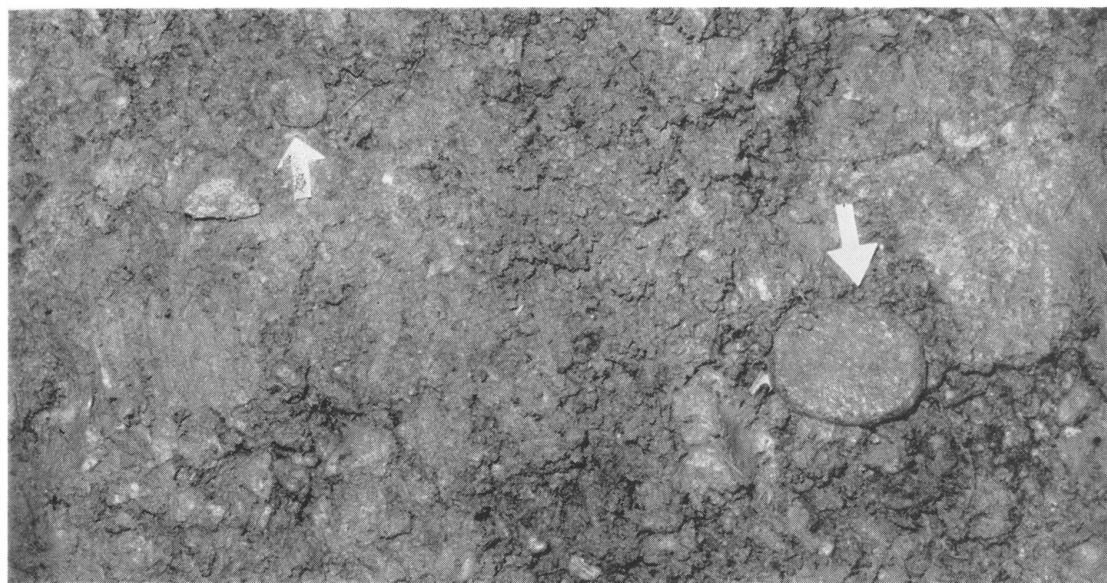


羨道部の溝（入口外より）



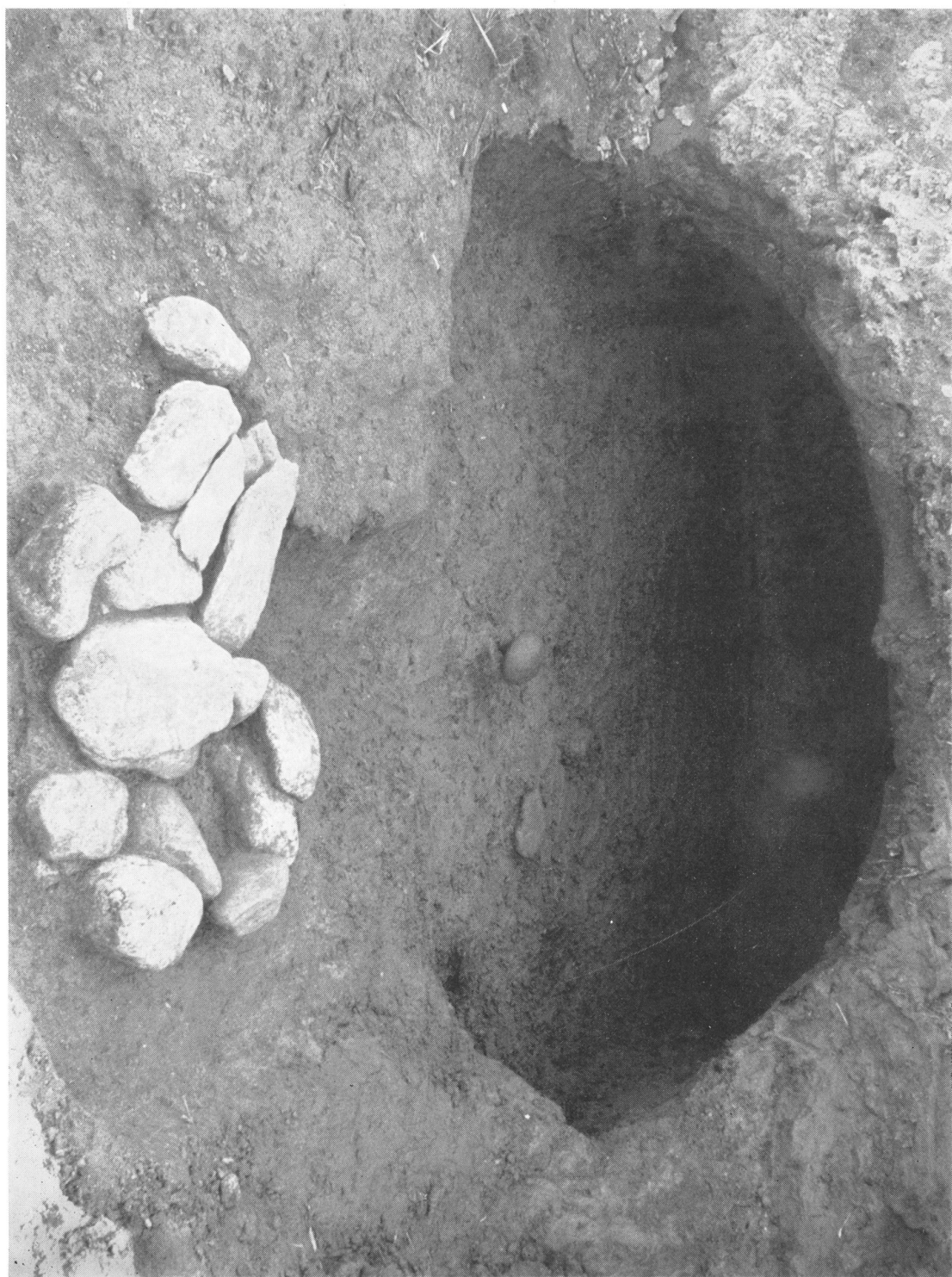


土器の出土状態



懸垂金具および土製円板の出土状態







図版第一〇 第三号横穴(一)

入口の閉塞状態および発掘前の内部の状態





(入口より)



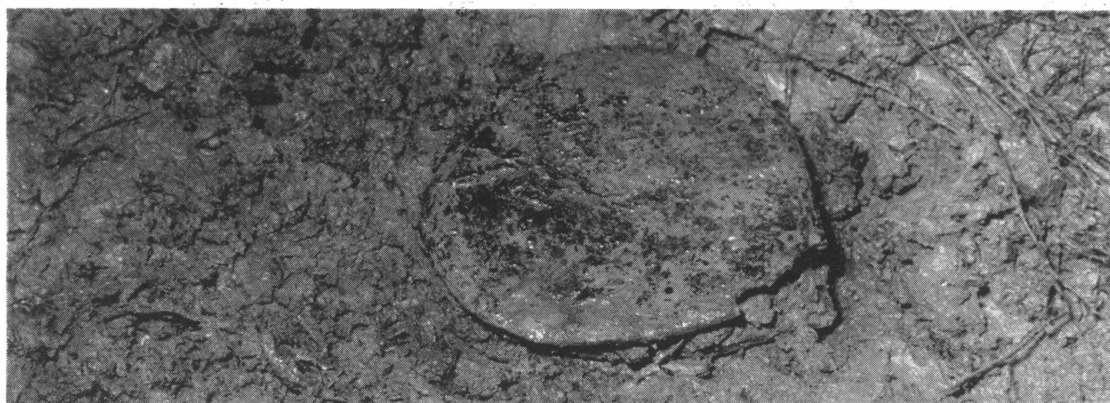
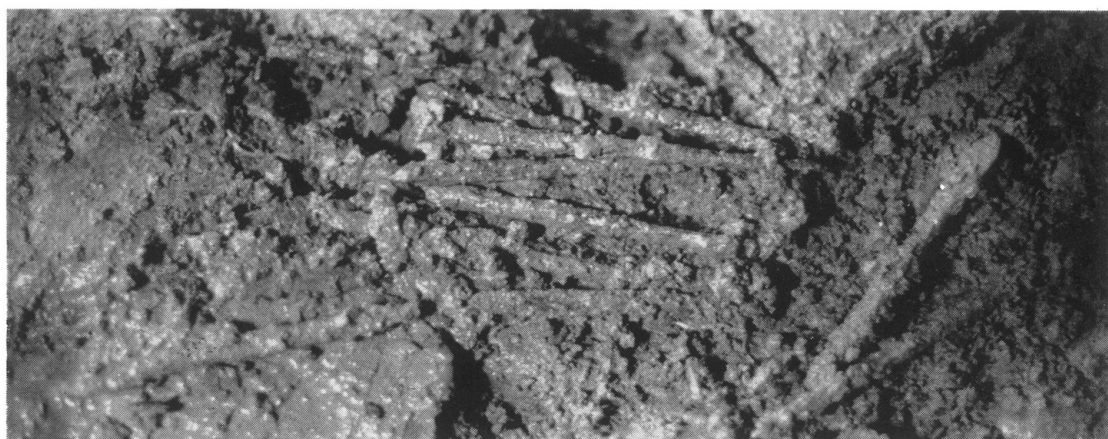
(奥より入口方向をみる)

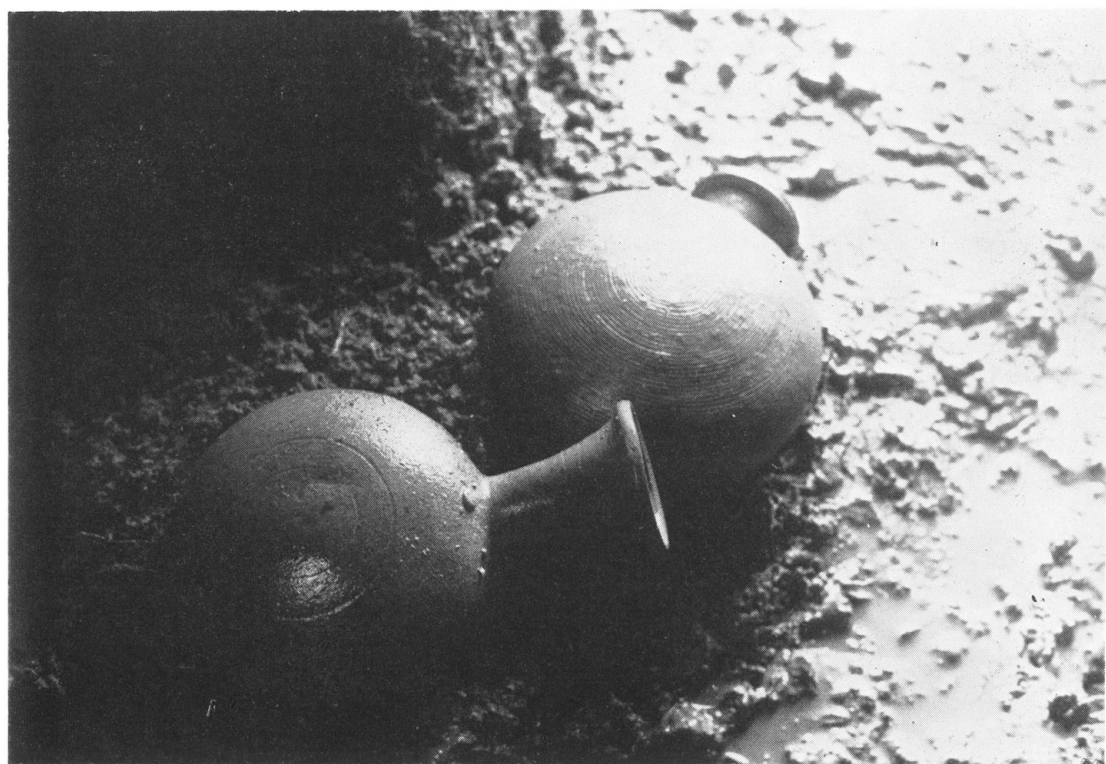


玄室内入口東側

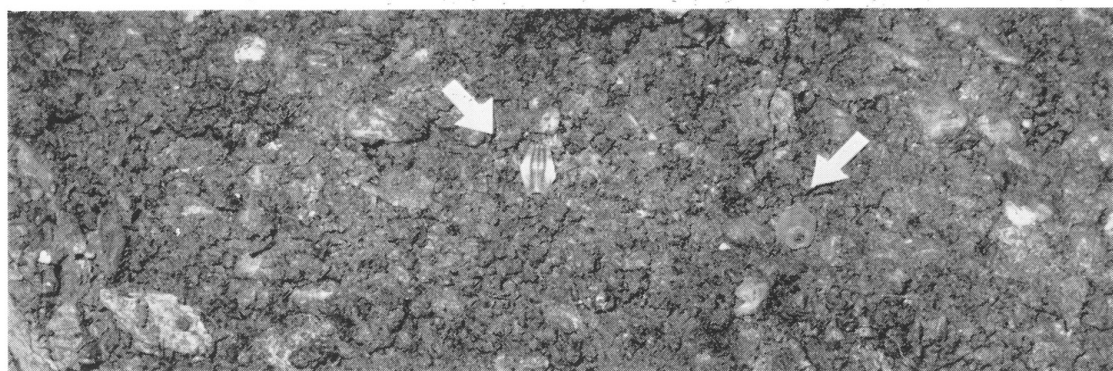


奥壁西側







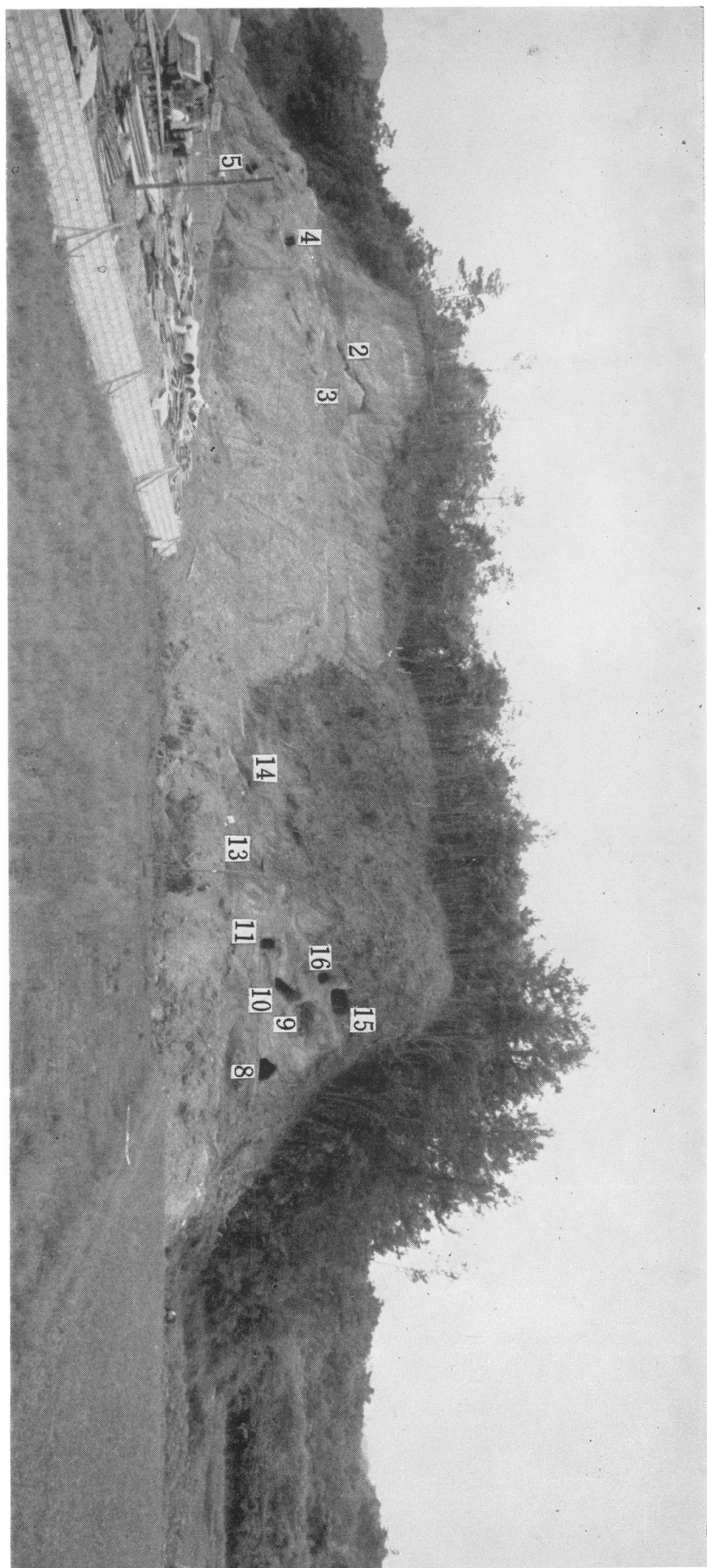




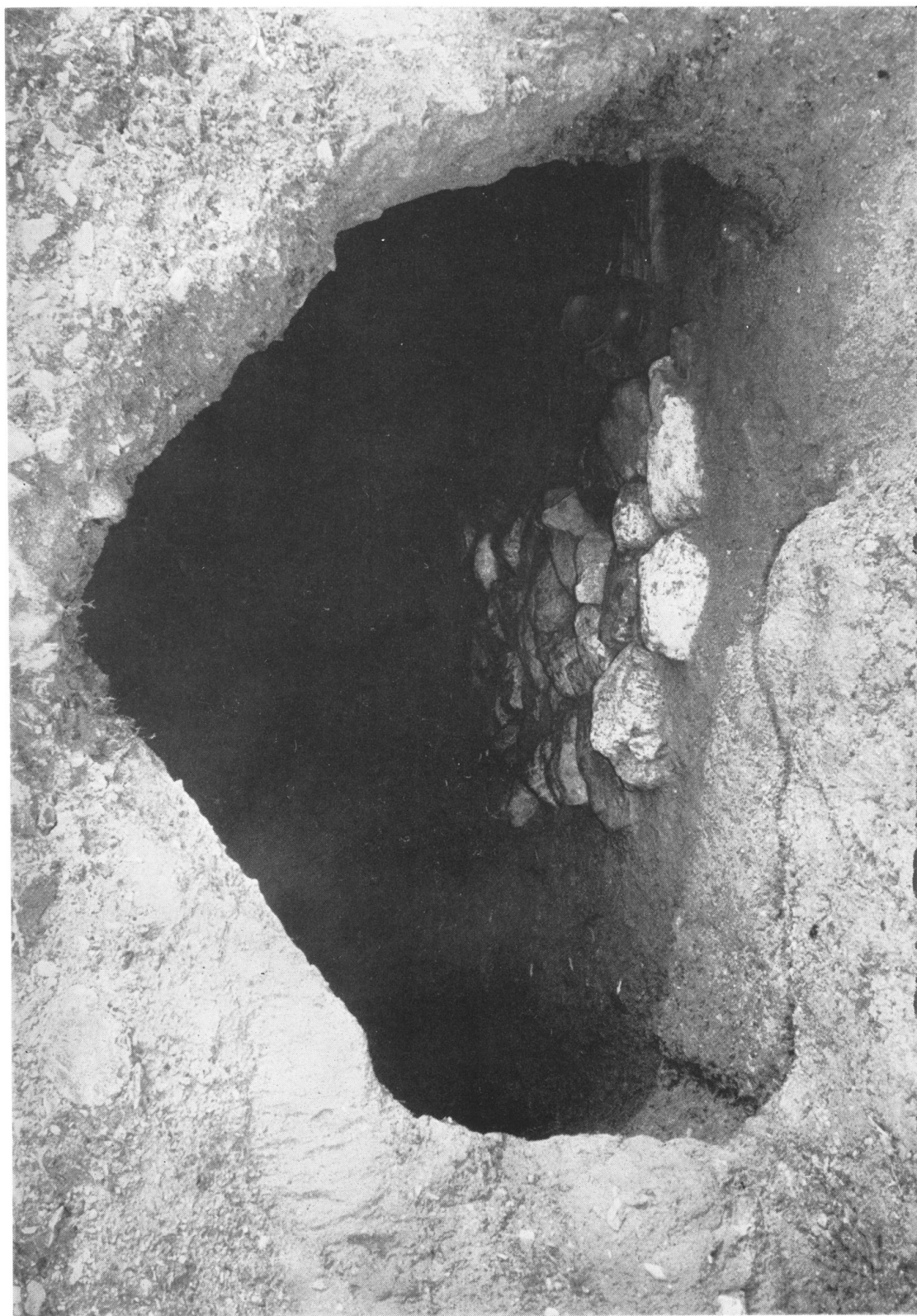
一枚目の扉石



二枚目の扉石と控積



図版第一八 横穴群遠景(二)





鉄鏝および刀子



須恵器坏および鉄鏝



図版 第二二

第一三号横穴(二)

板石敷の入口部および遺物の出土状態

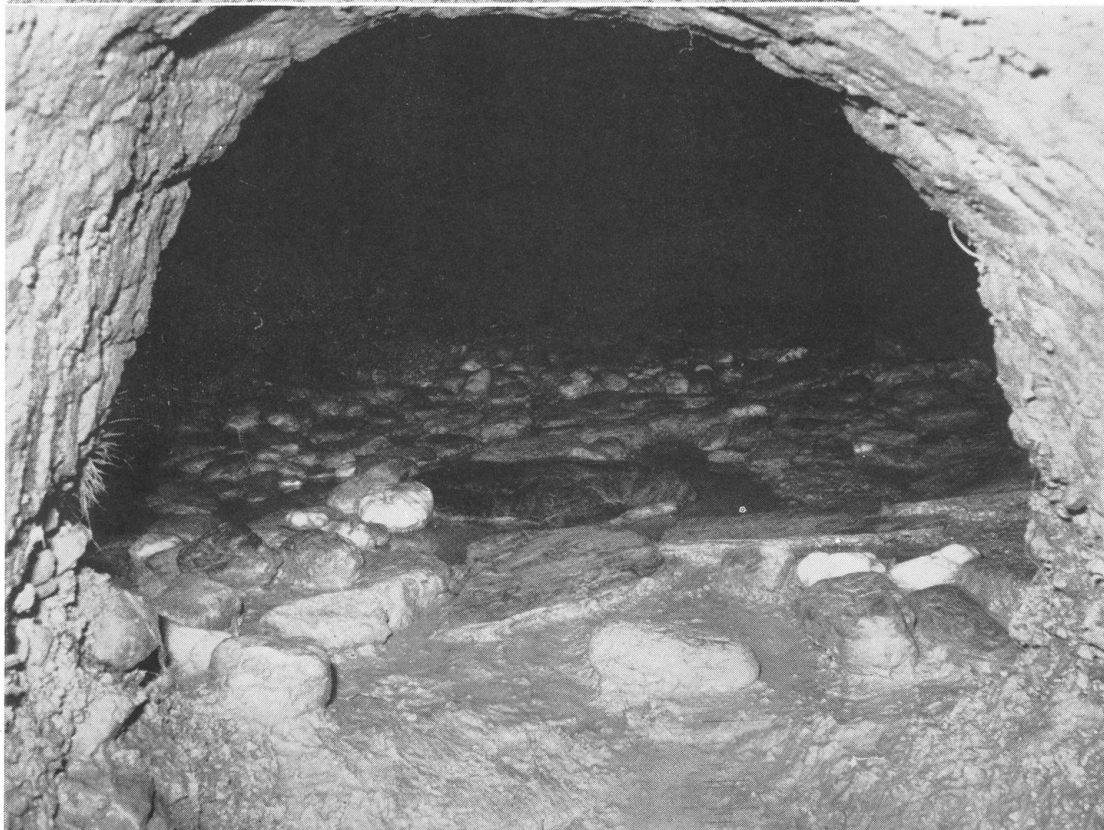




小形高坏



鉄 刀



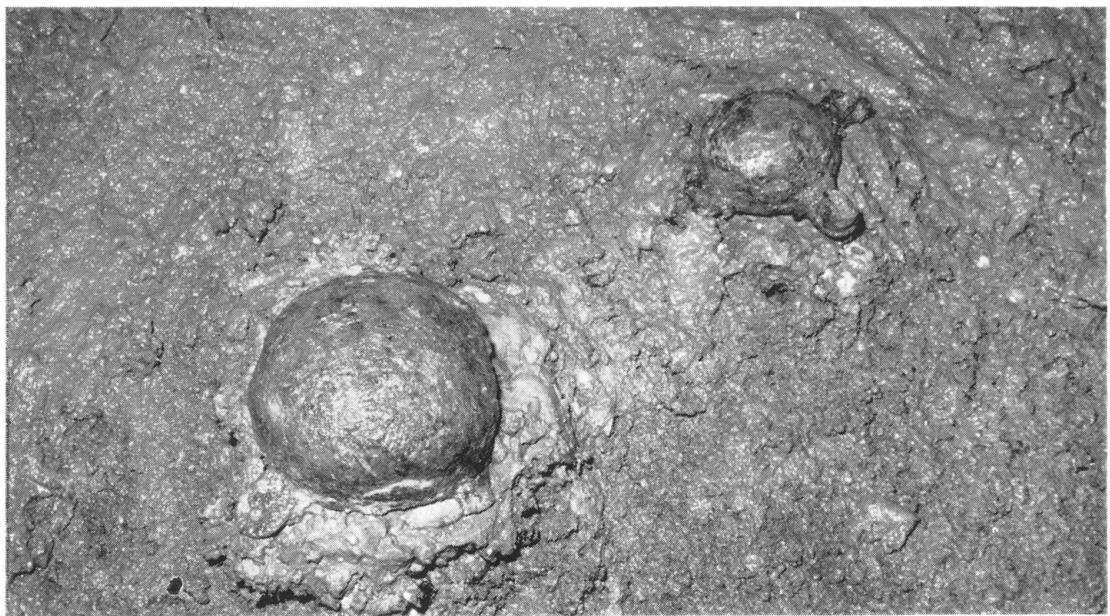
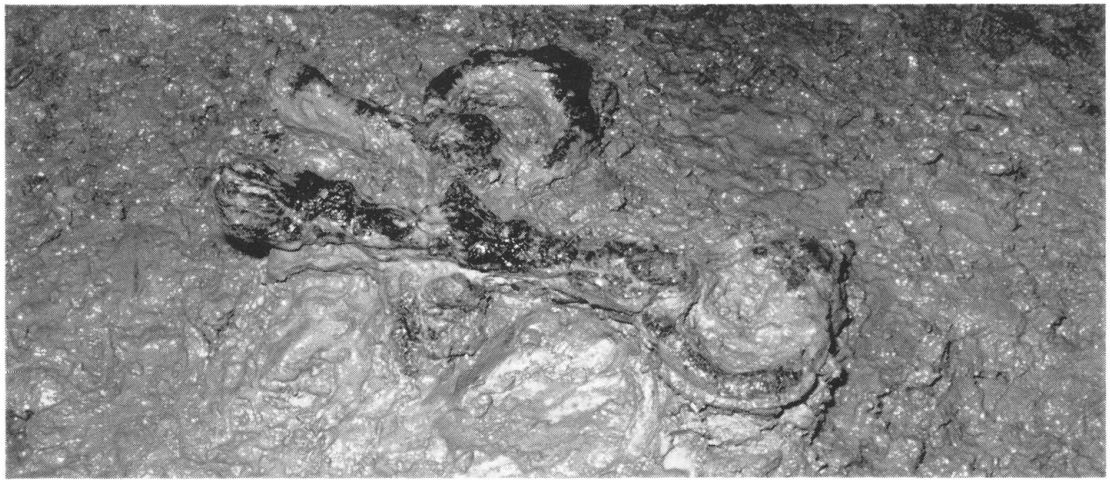
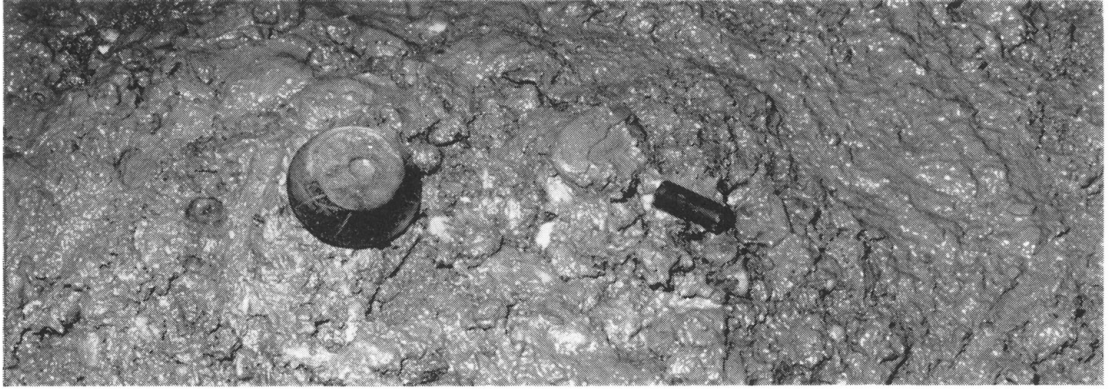










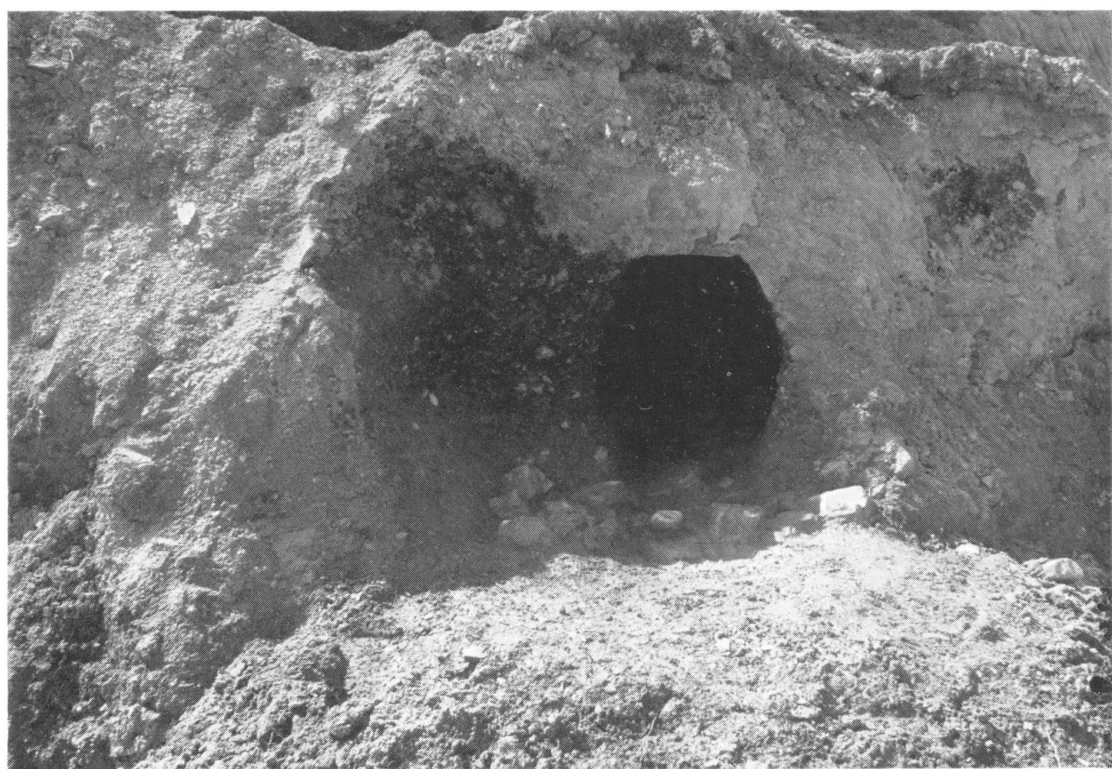
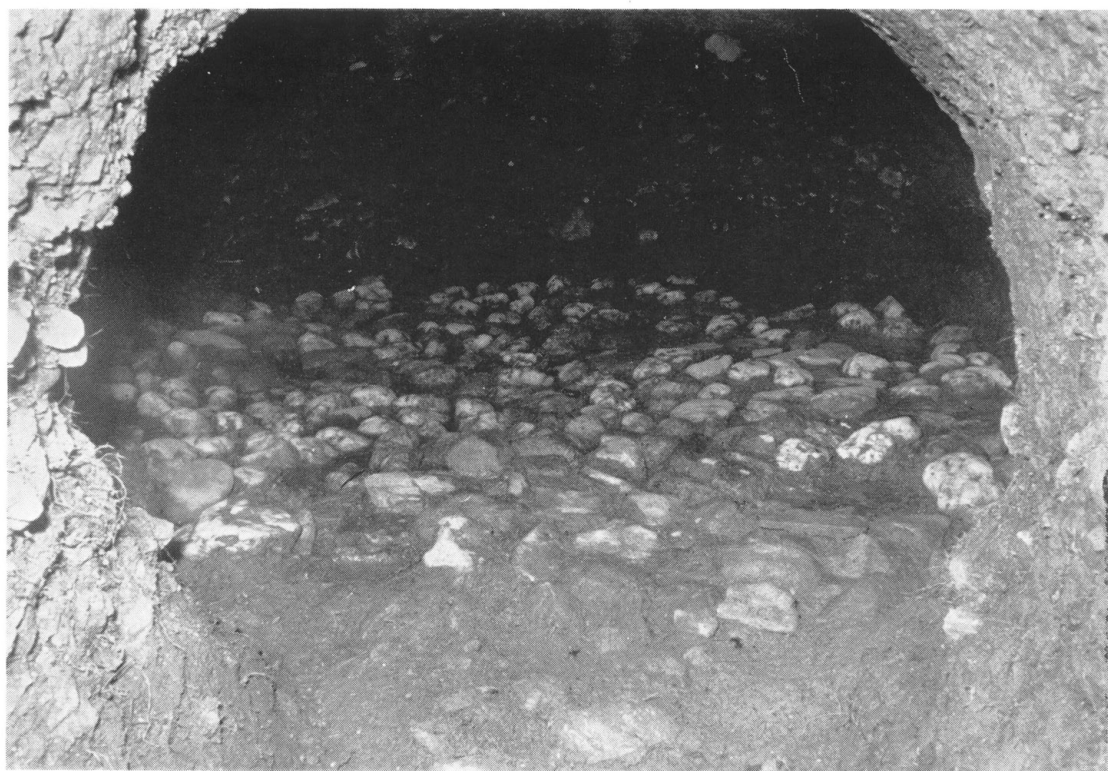




鉄刀・轡・提瓶の出土状態全景



鉄刀および鉄鏃





勾玉・土製練玉・銀環



金 環



土製練玉および須恵器蓋

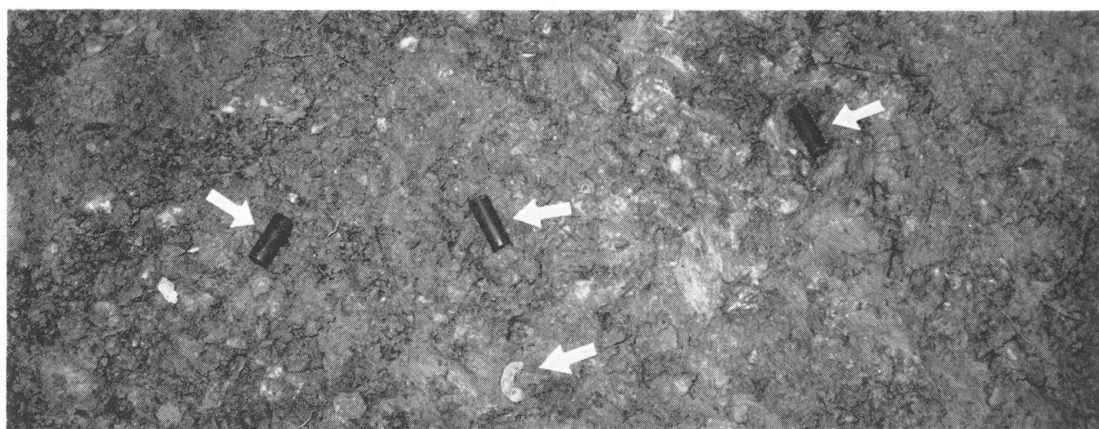




東隅の玉類・鉄刀・鉄鏃・提瓶



西隅の鉄刀・馬具・鉄鏃・矢筒金具



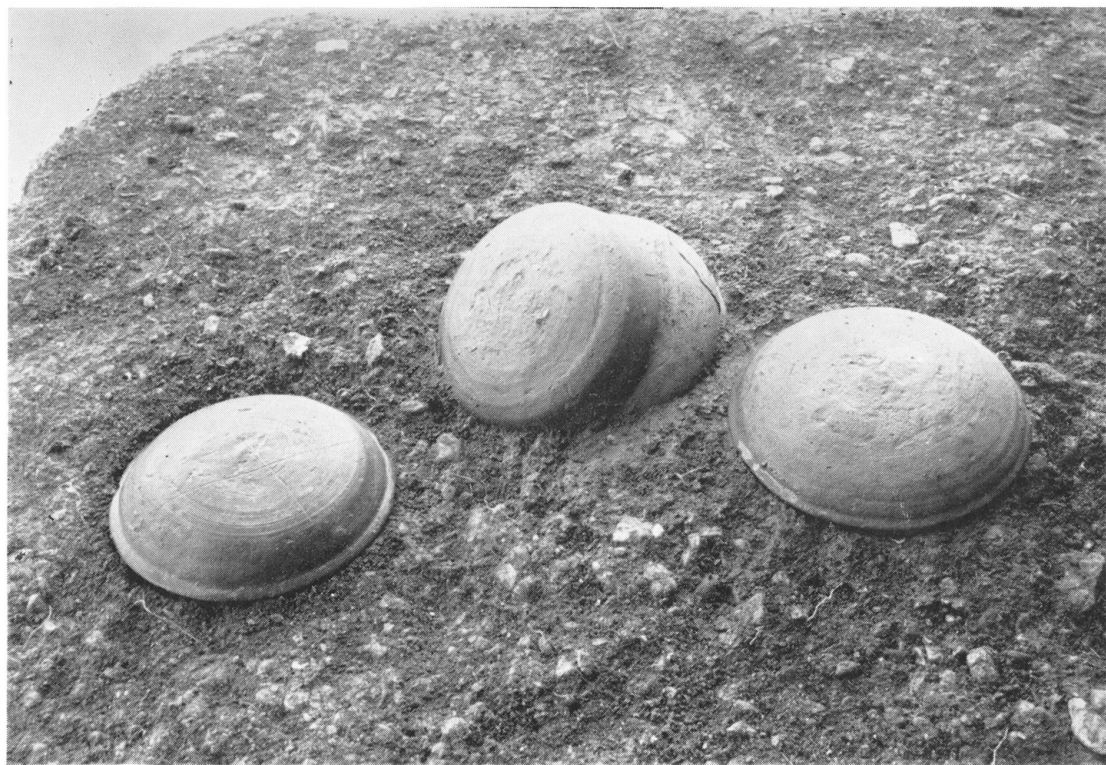


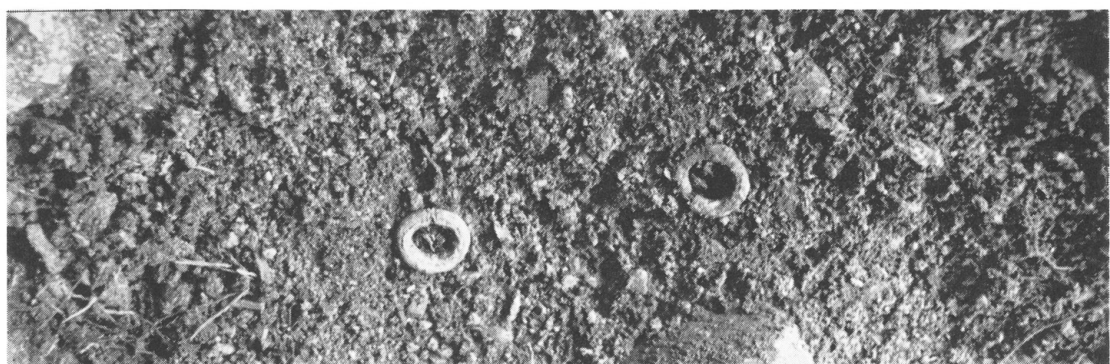
第二次床面の敷石

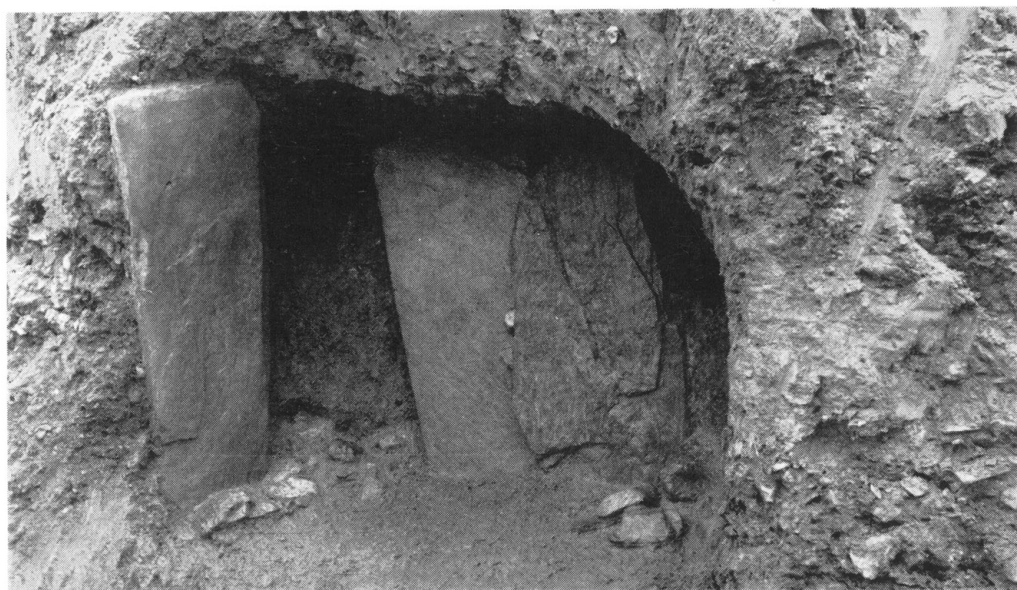


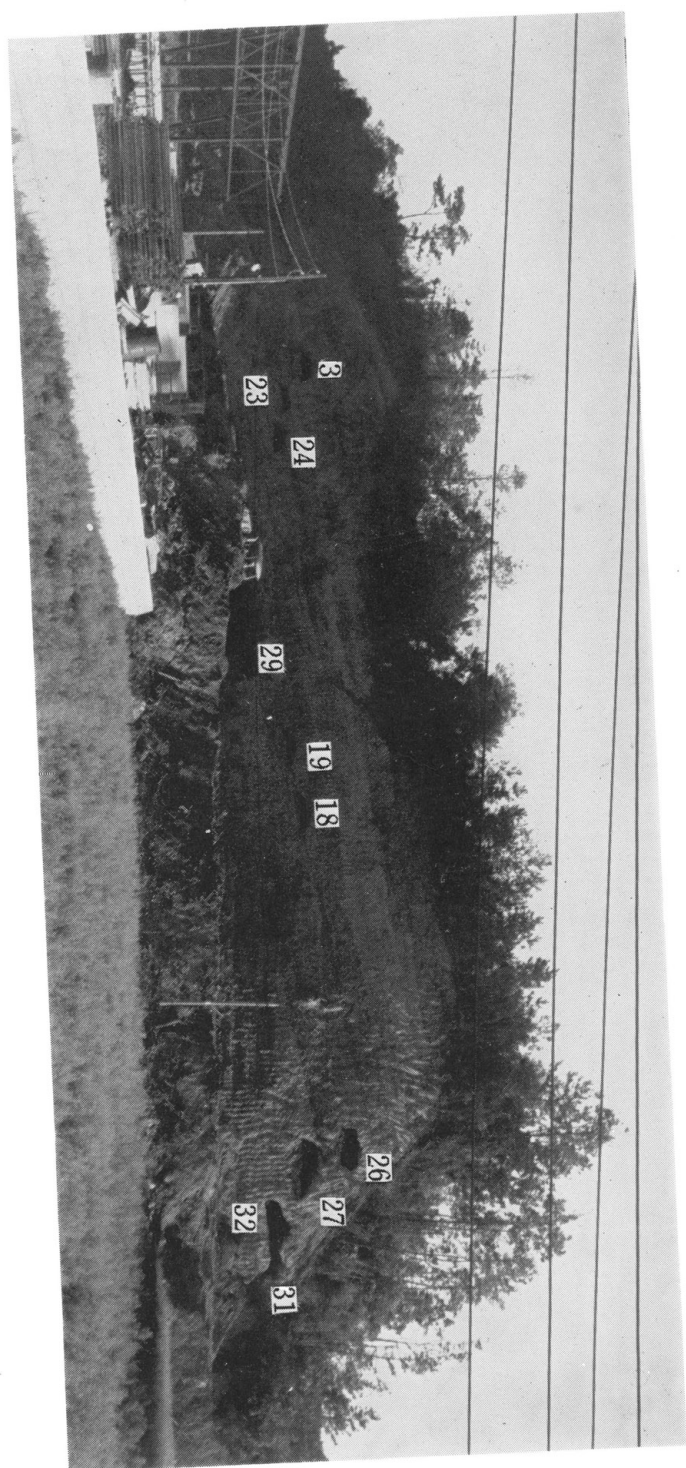
第一次床面の敷石

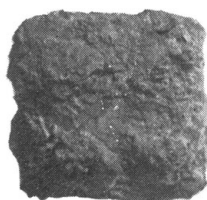
下・第三二号横穴の須恵器出土状態
上・第二十七号横穴の金環出土状態











1



2



5



7

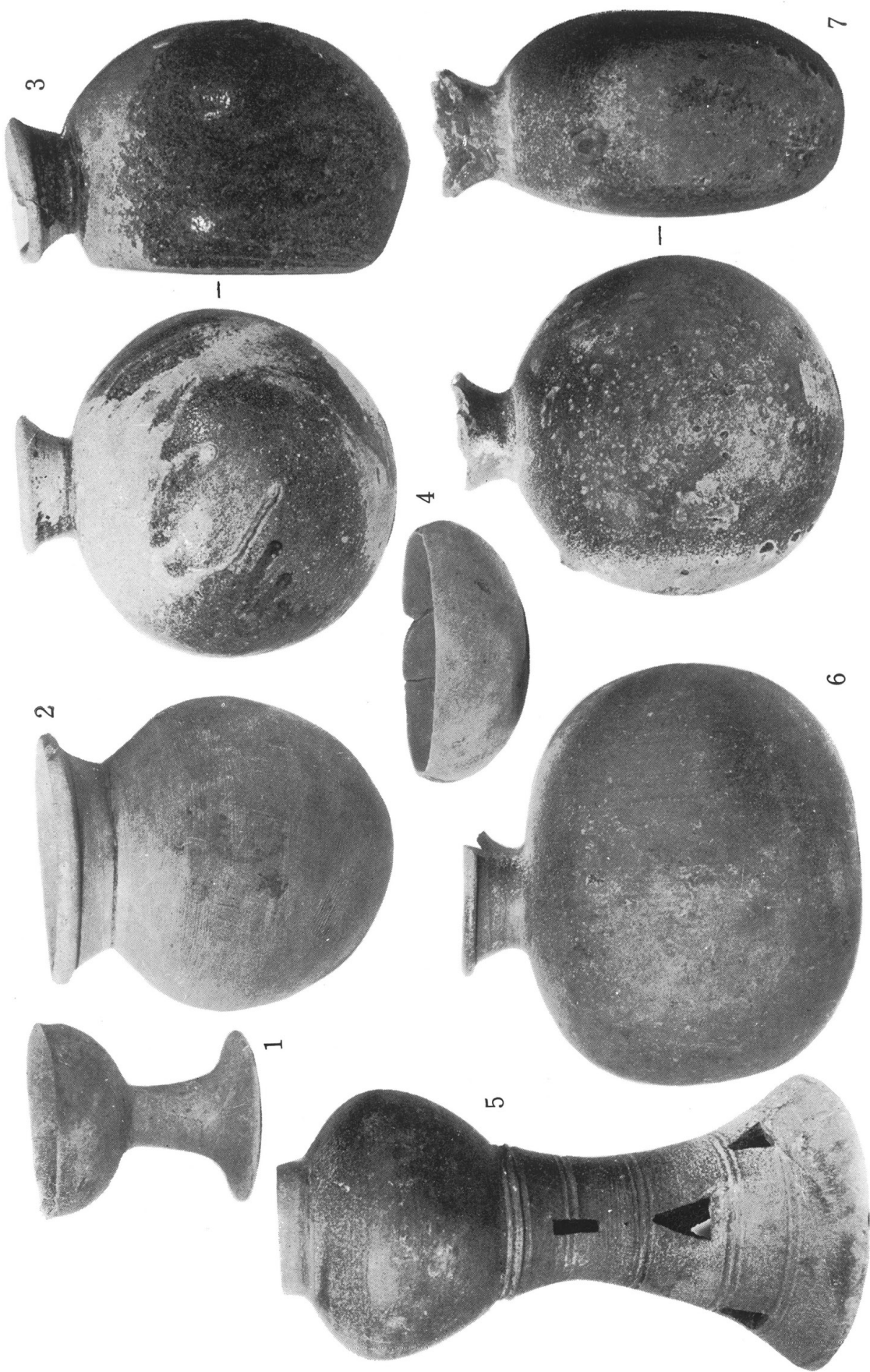
6

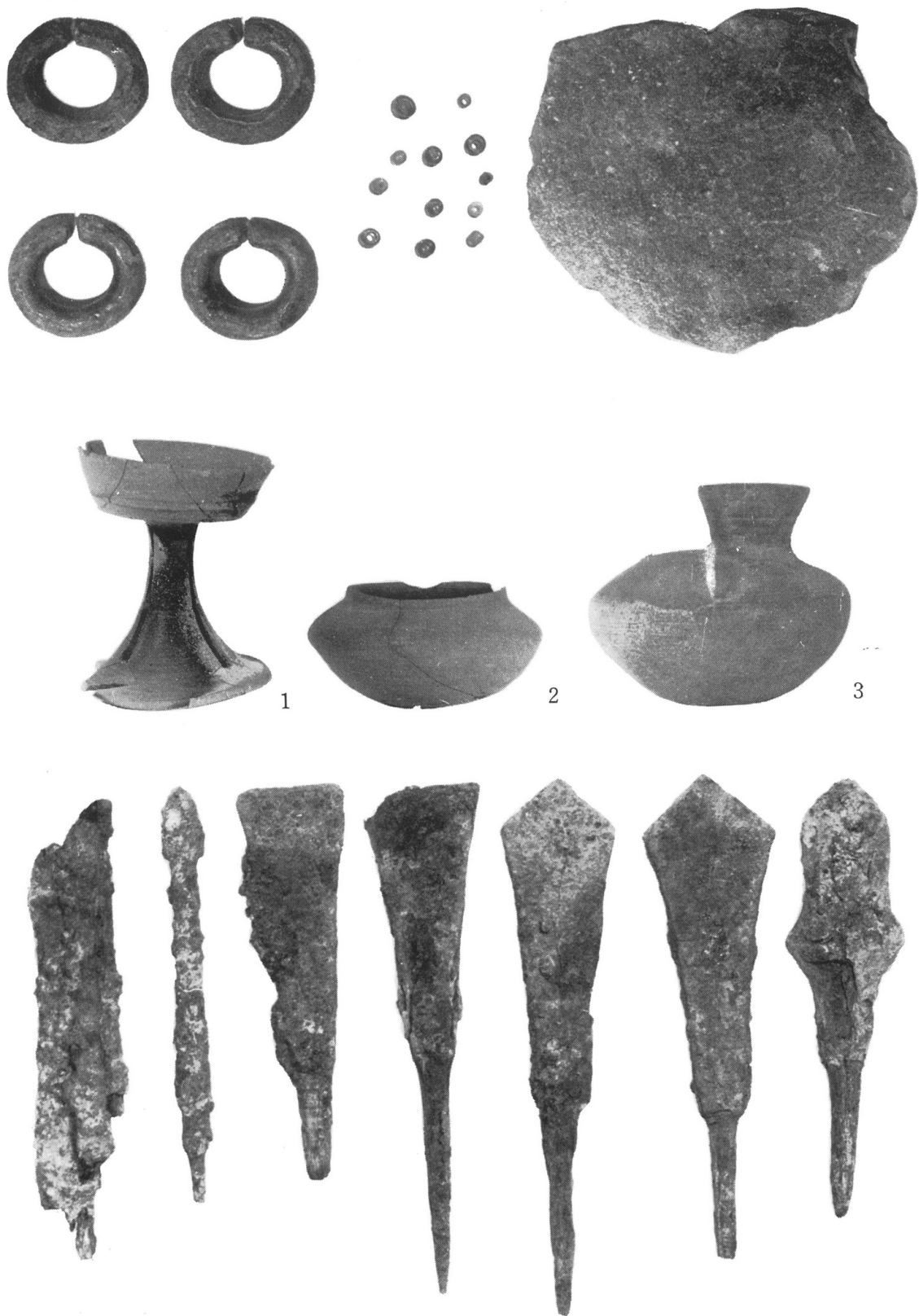
図版第四四

第一号横穴出土遺物(二)

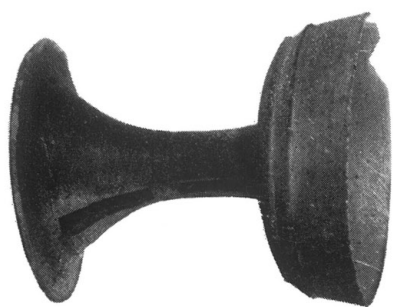
鉄鏃・刀子・鉄斧・轡



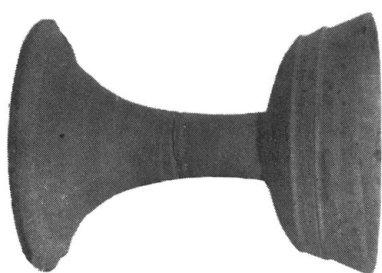




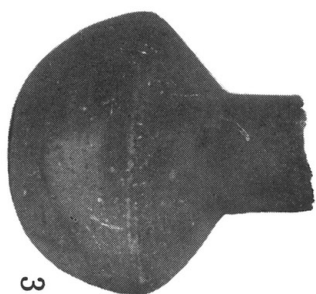




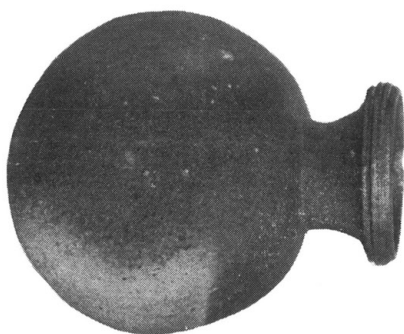
1



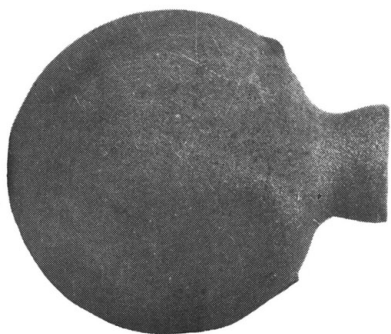
2



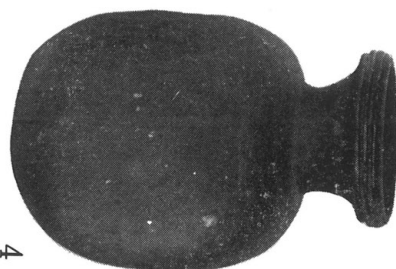
3



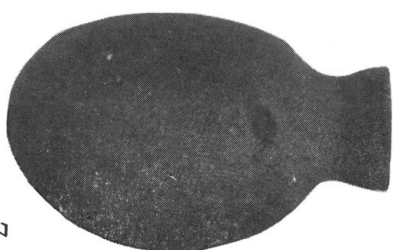
1



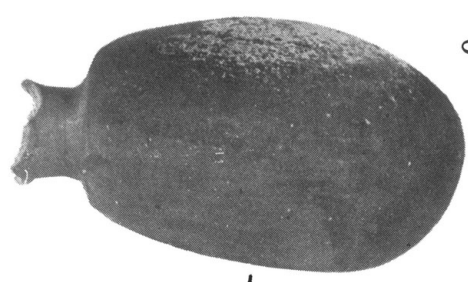
1



4



7



9



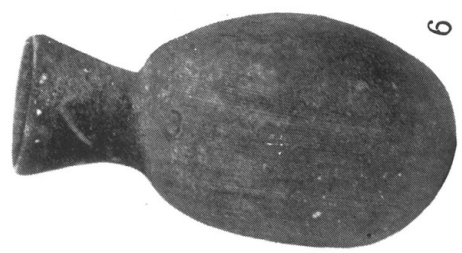
1



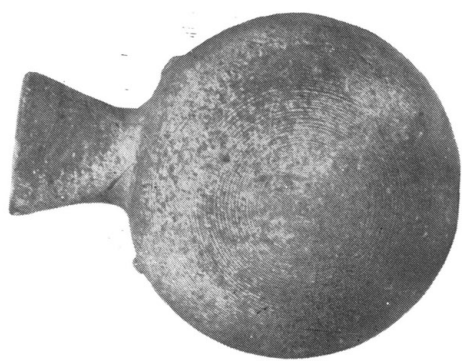
8



1



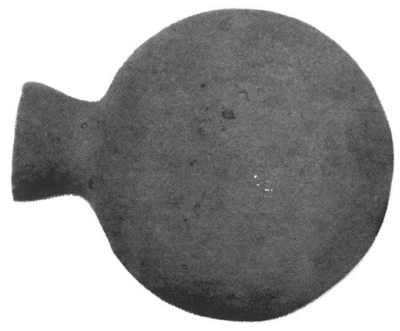
6



1



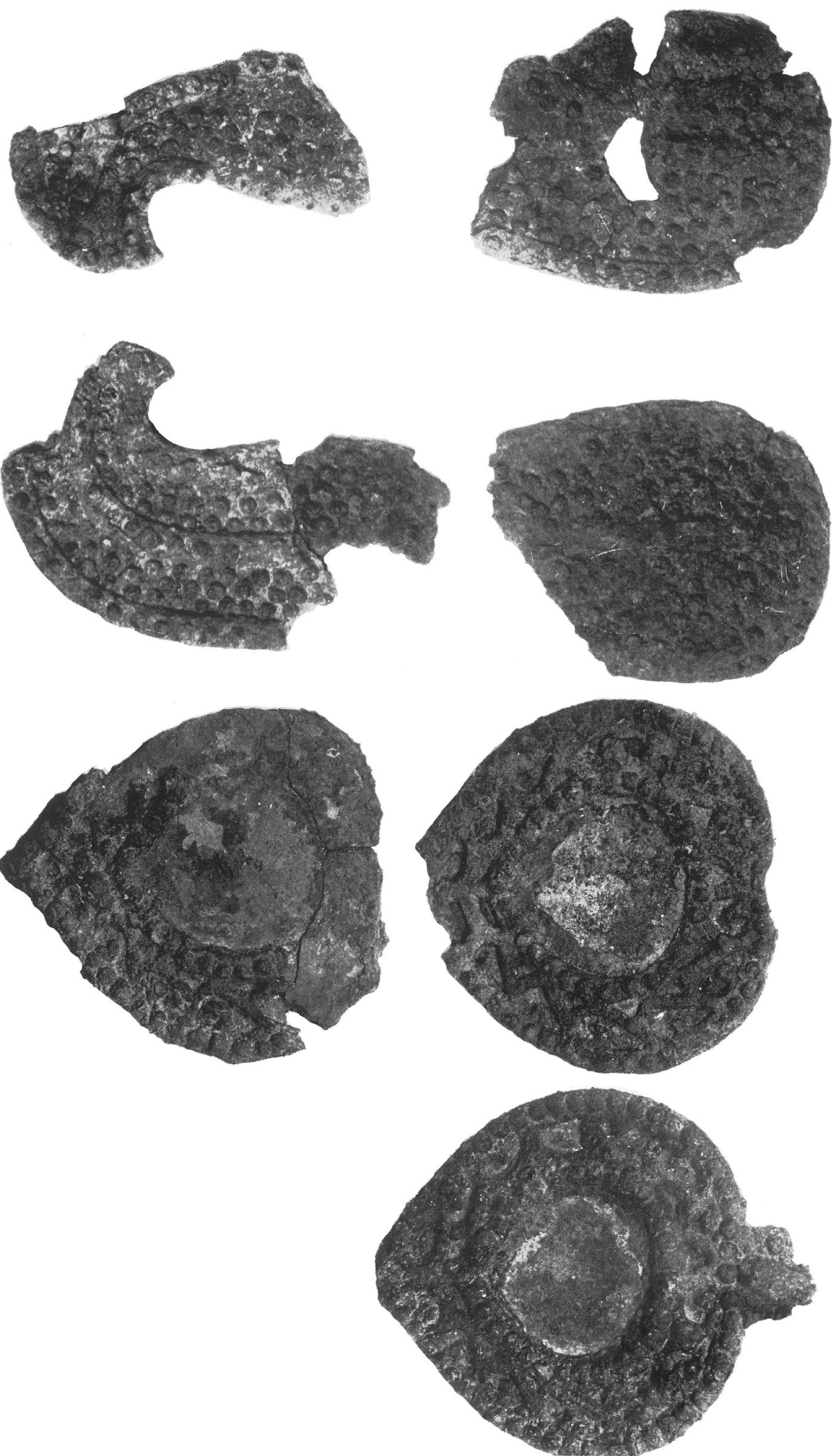
5

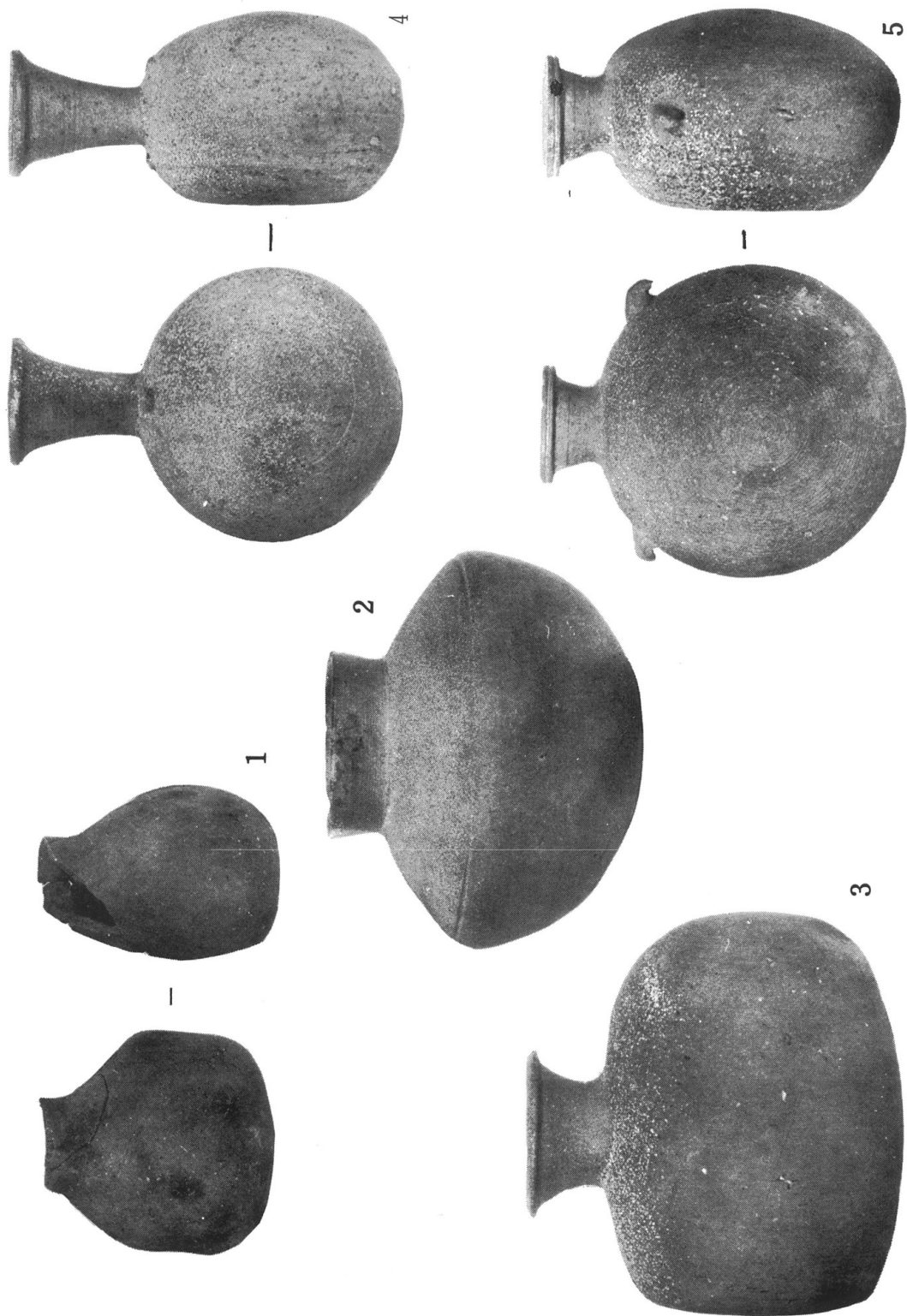


1

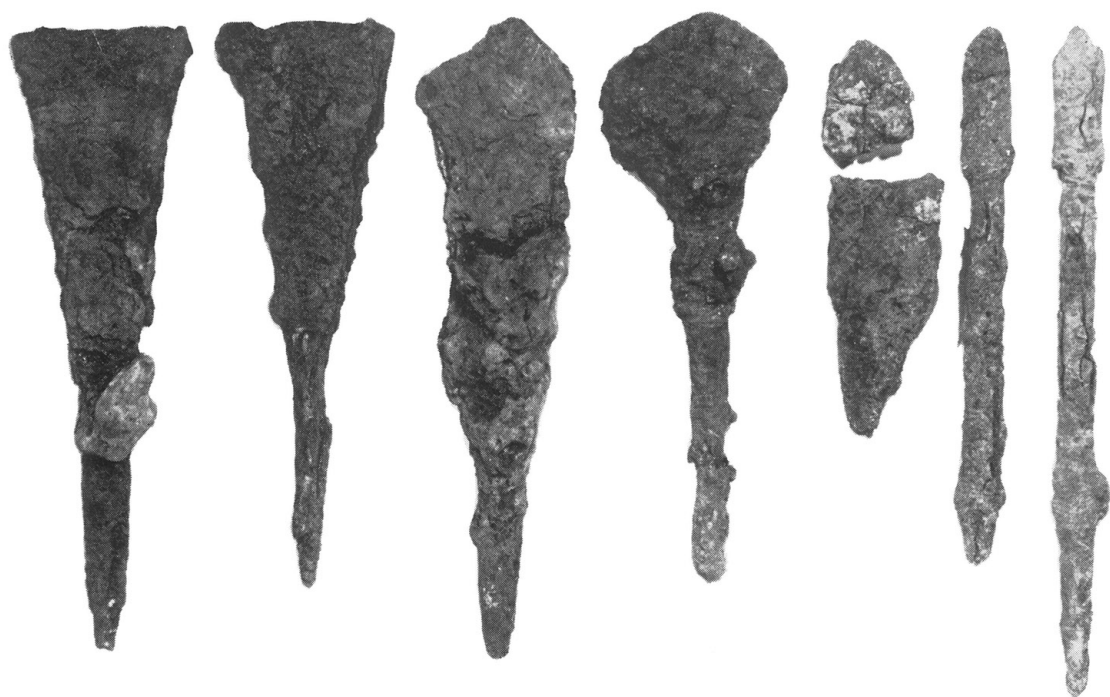




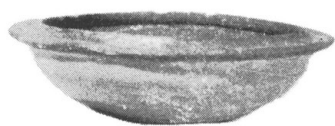




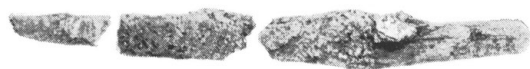
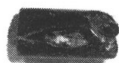
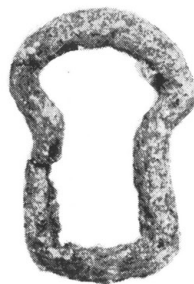




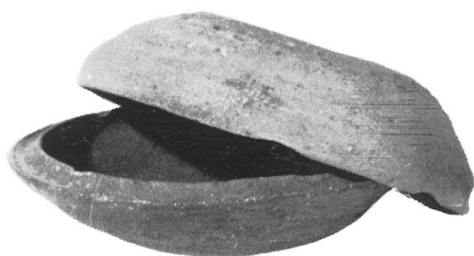
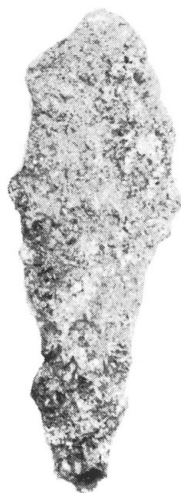
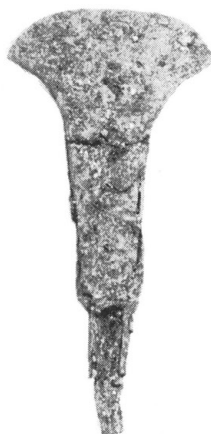
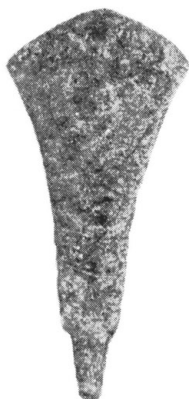
第 6 号横穴



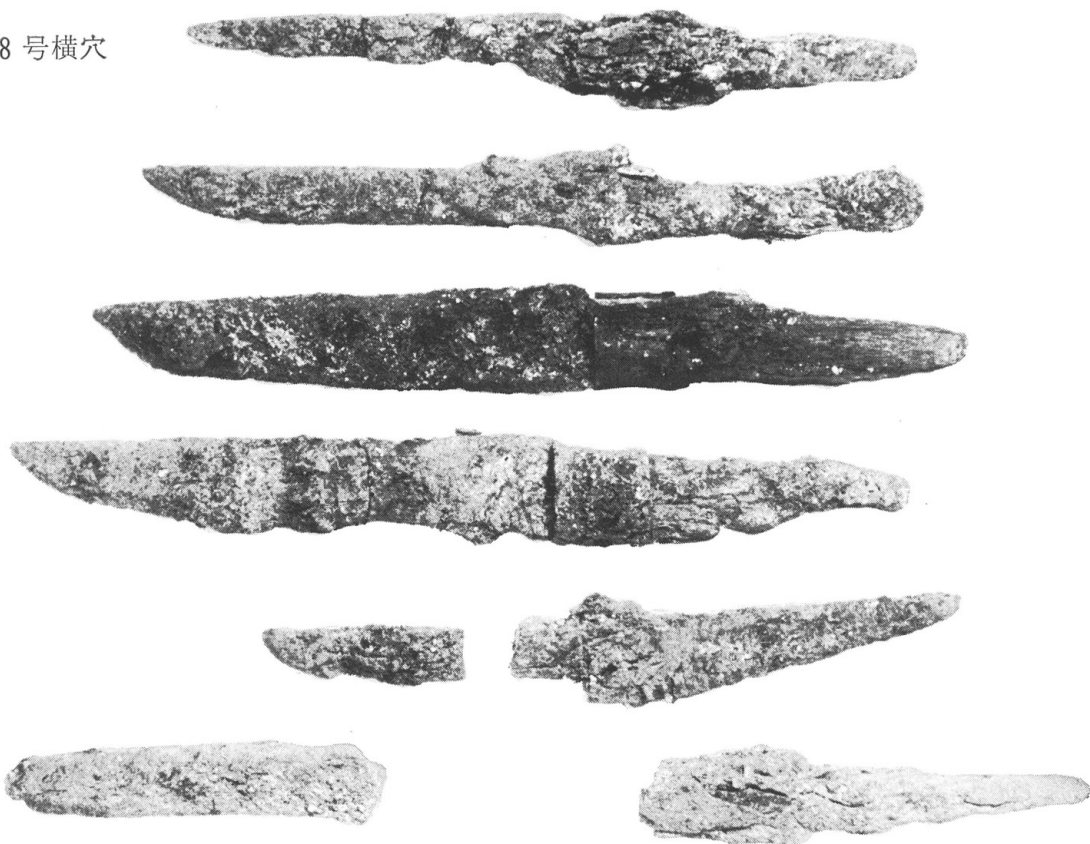
第 7 号横穴



第 8 号横穴



第8号横穴



第9号横穴

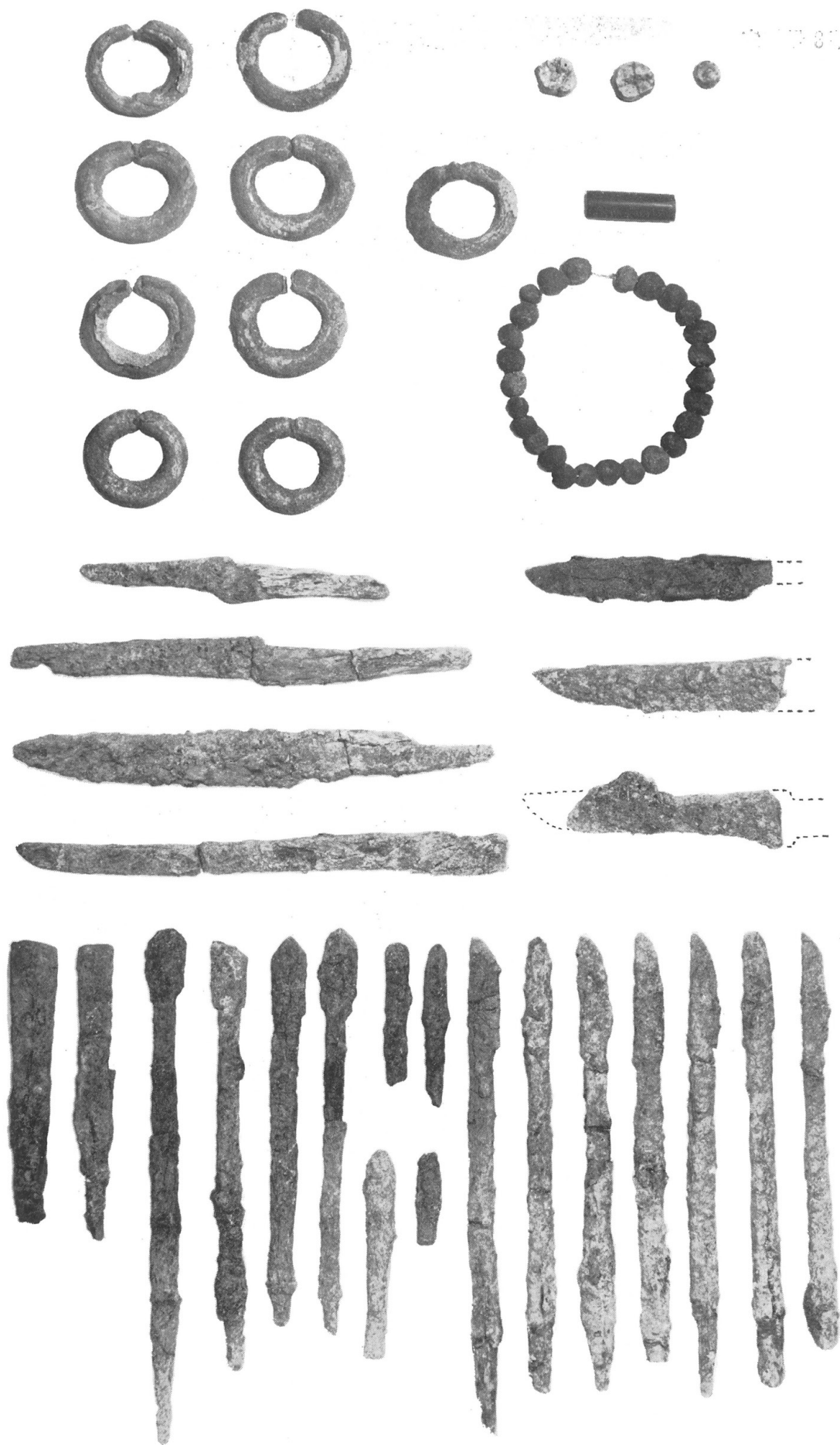


第10号横穴



第10号横穴







第13号横穴



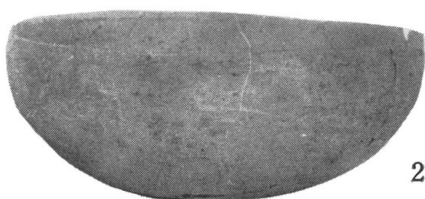
1



3



4



2

第11号横穴



1



4



2



3



5



6

第16号横穴

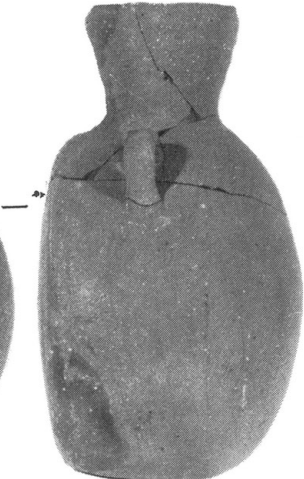


1

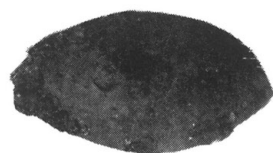
第18号横穴

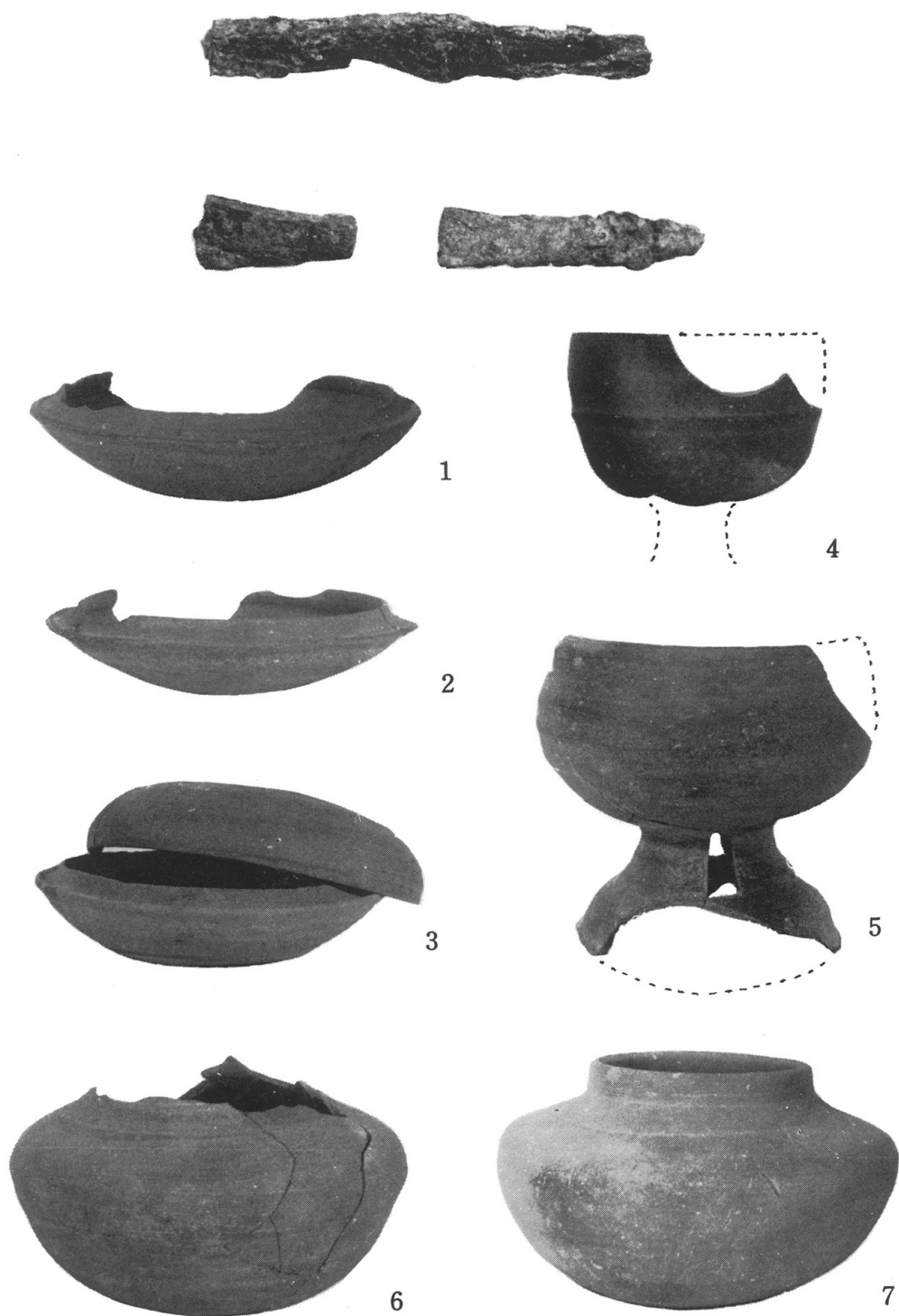


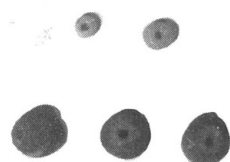
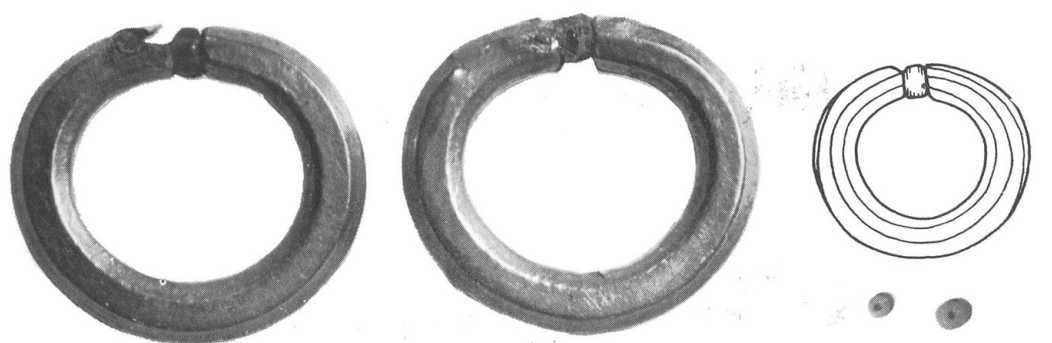
1



2







1



2



3



4



5



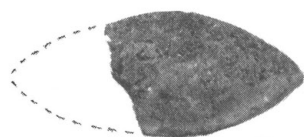
6



7



8



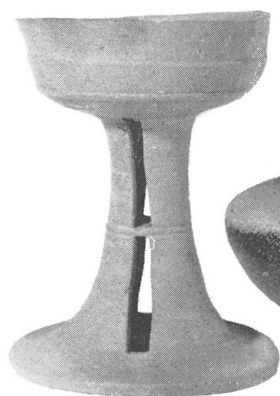
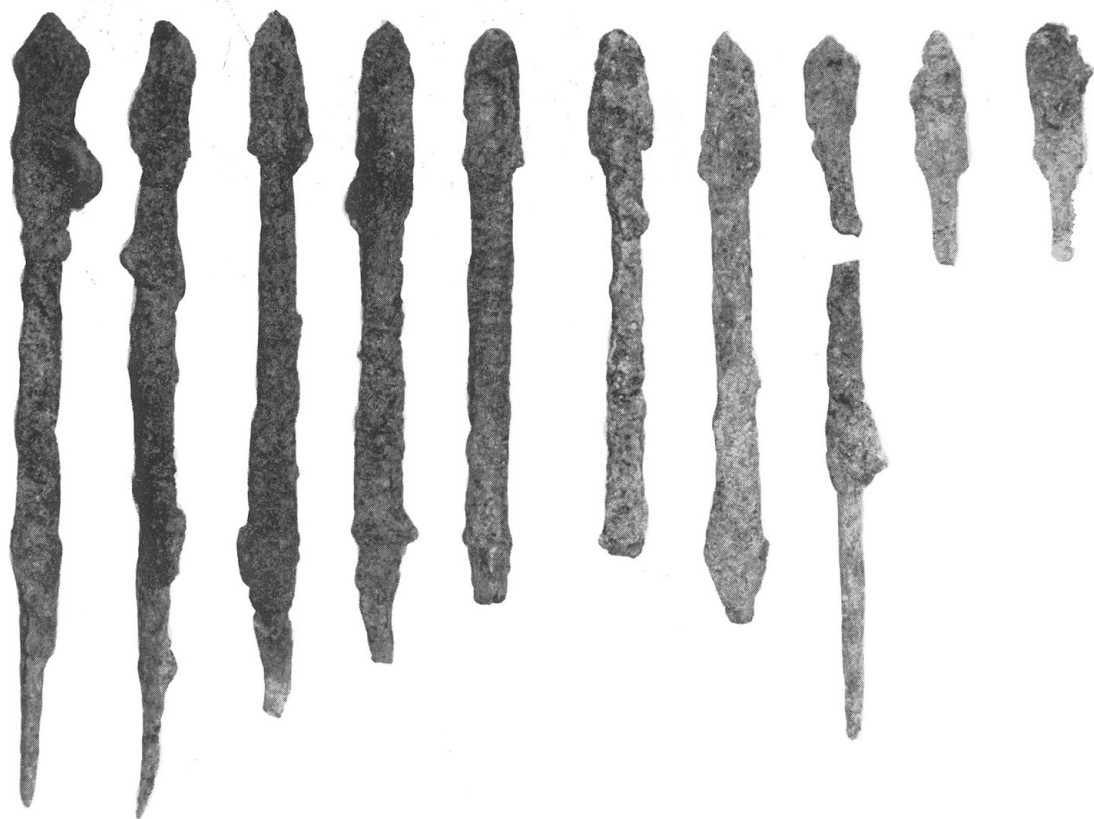
9



10

11

金環・ガラス玉・土製練玉・刀子・鉄斧・鉄銚・鉄鏃・ひる鎌・帶金具



1



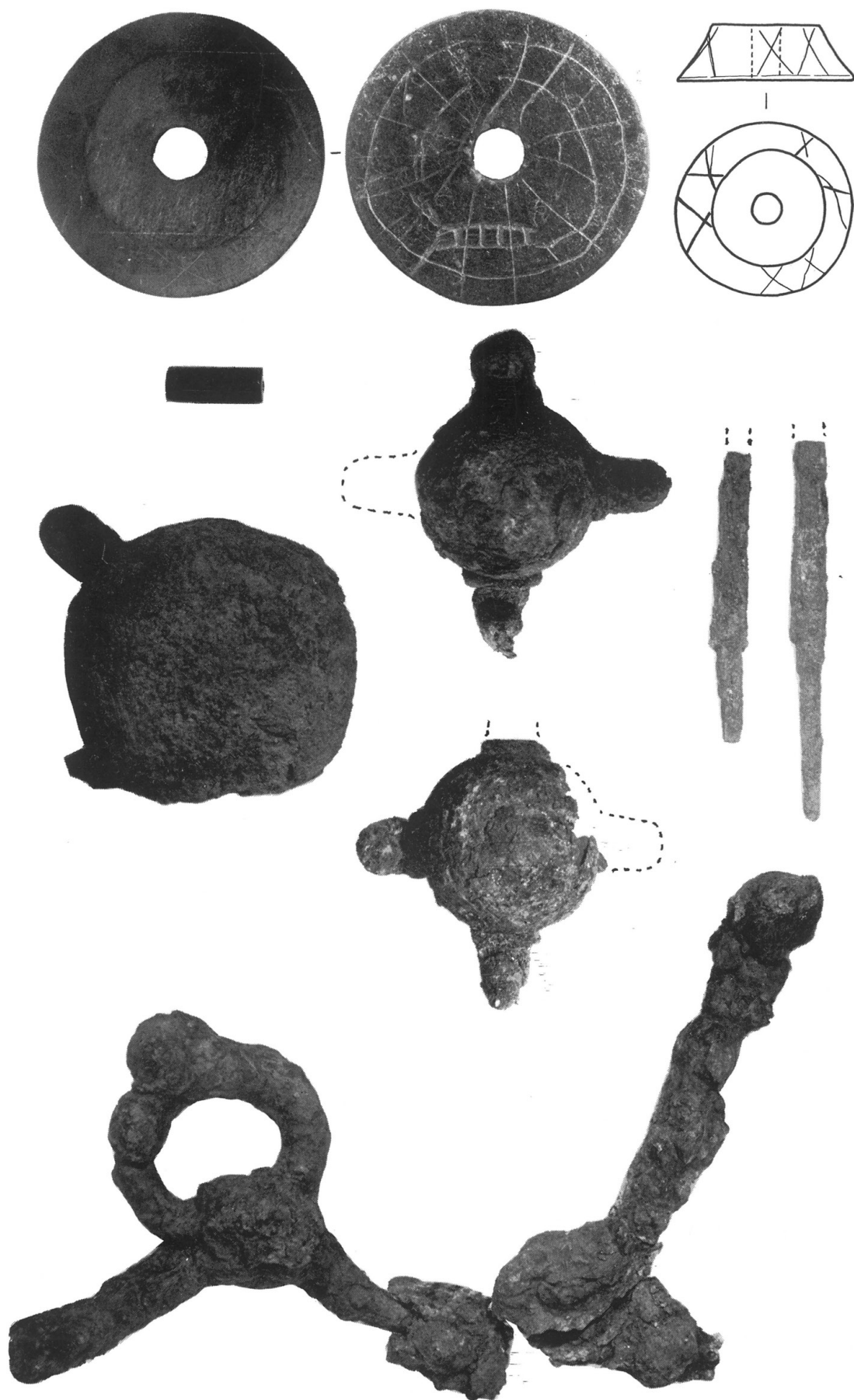
2

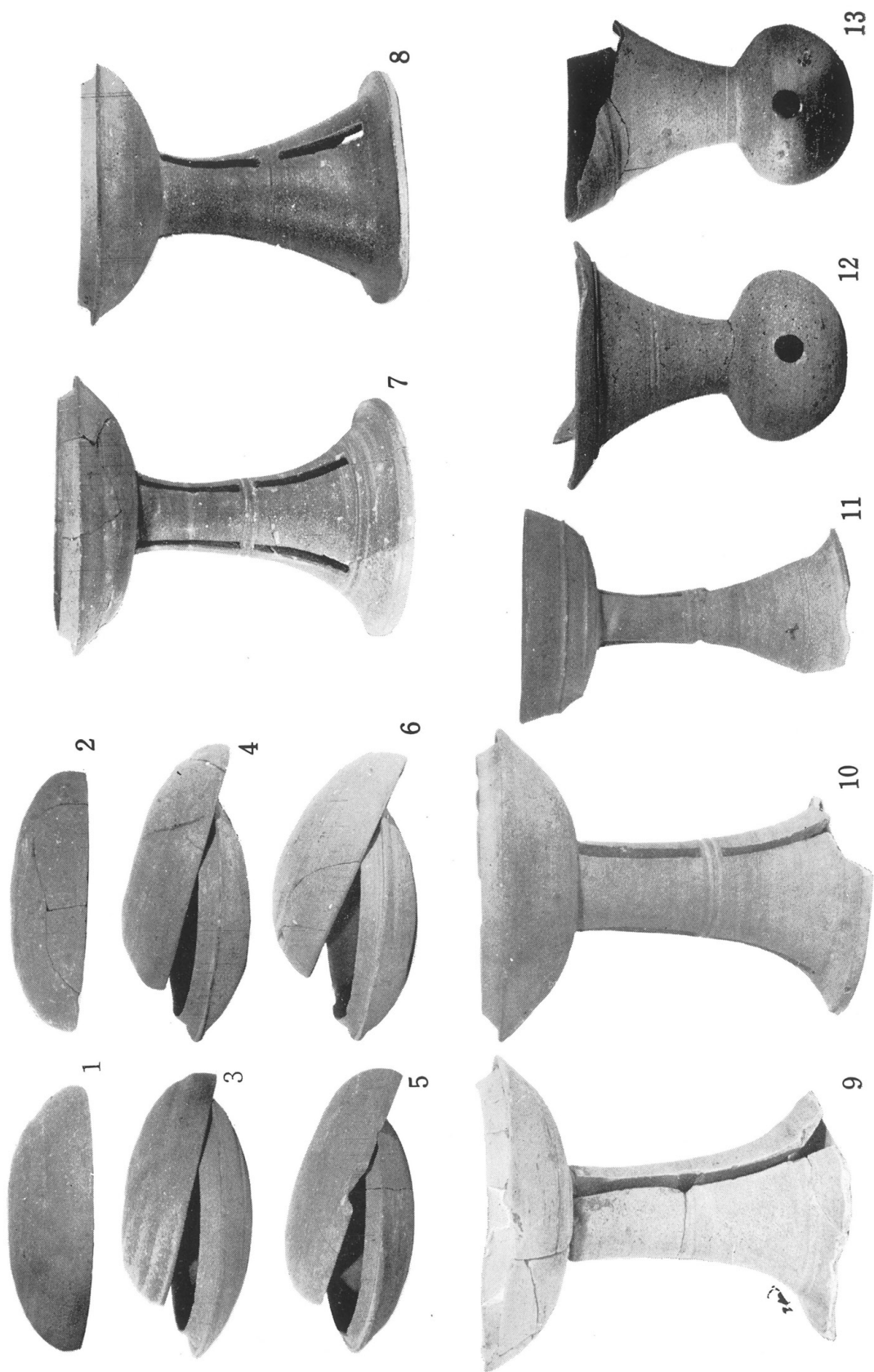


—



3







14



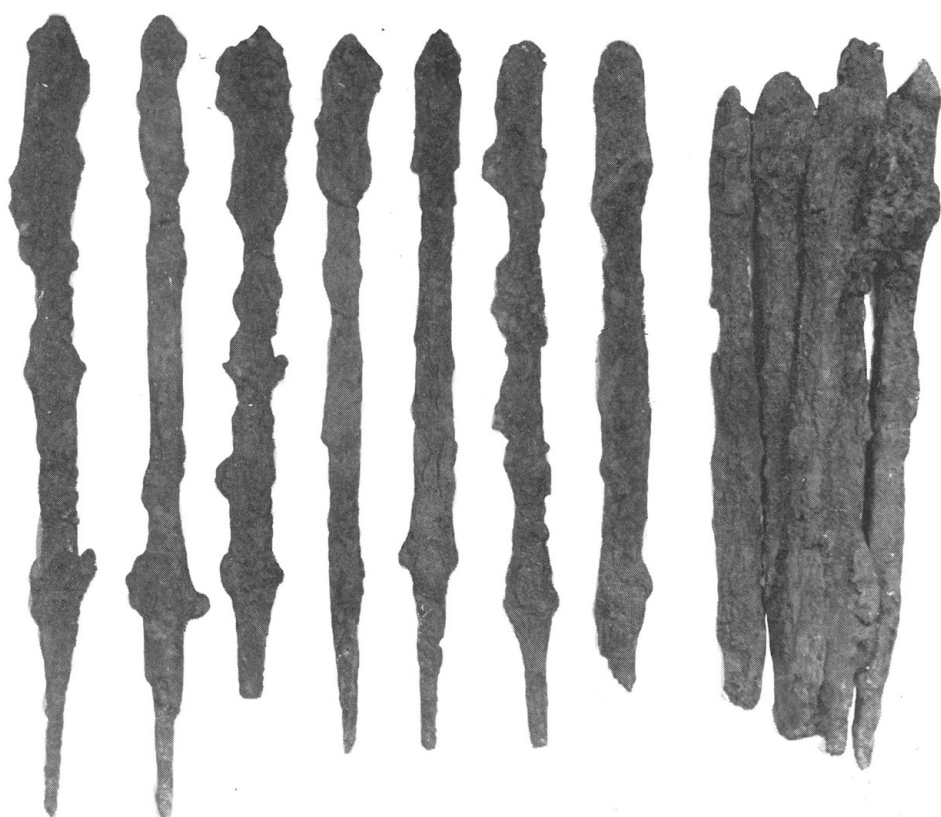
15



16



17

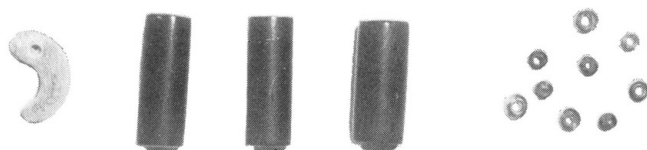




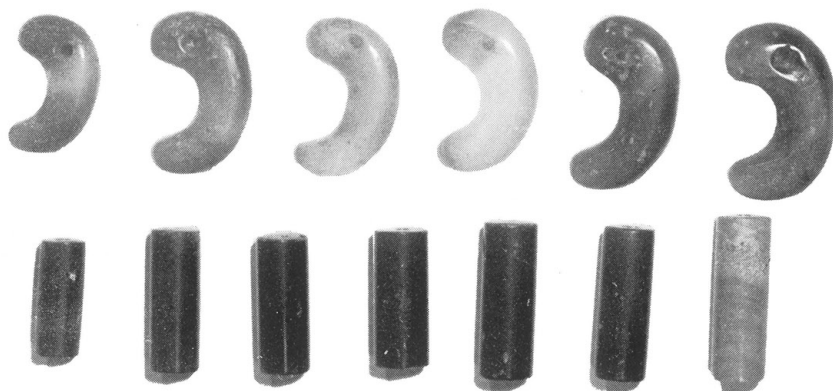




I 群



II 群

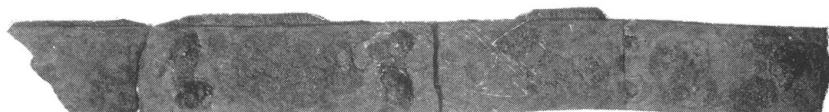


1

2



3



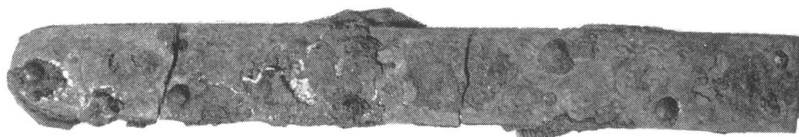
4



6



5

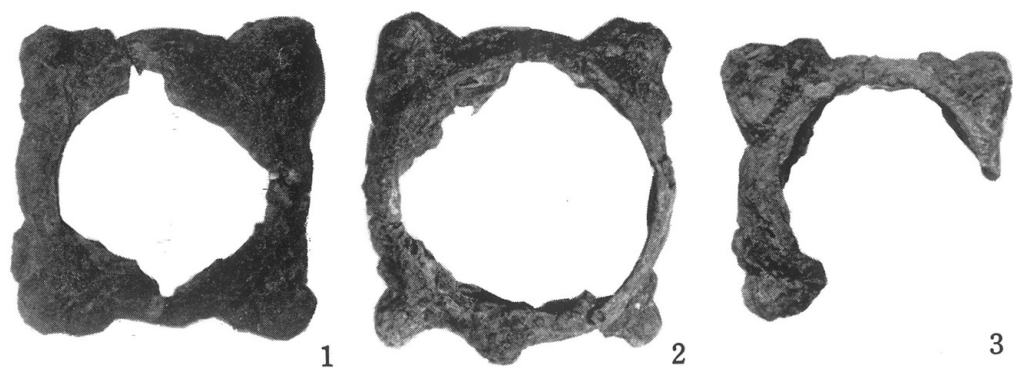


7

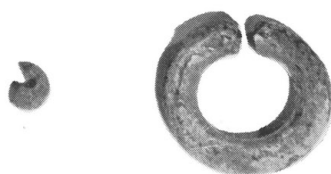


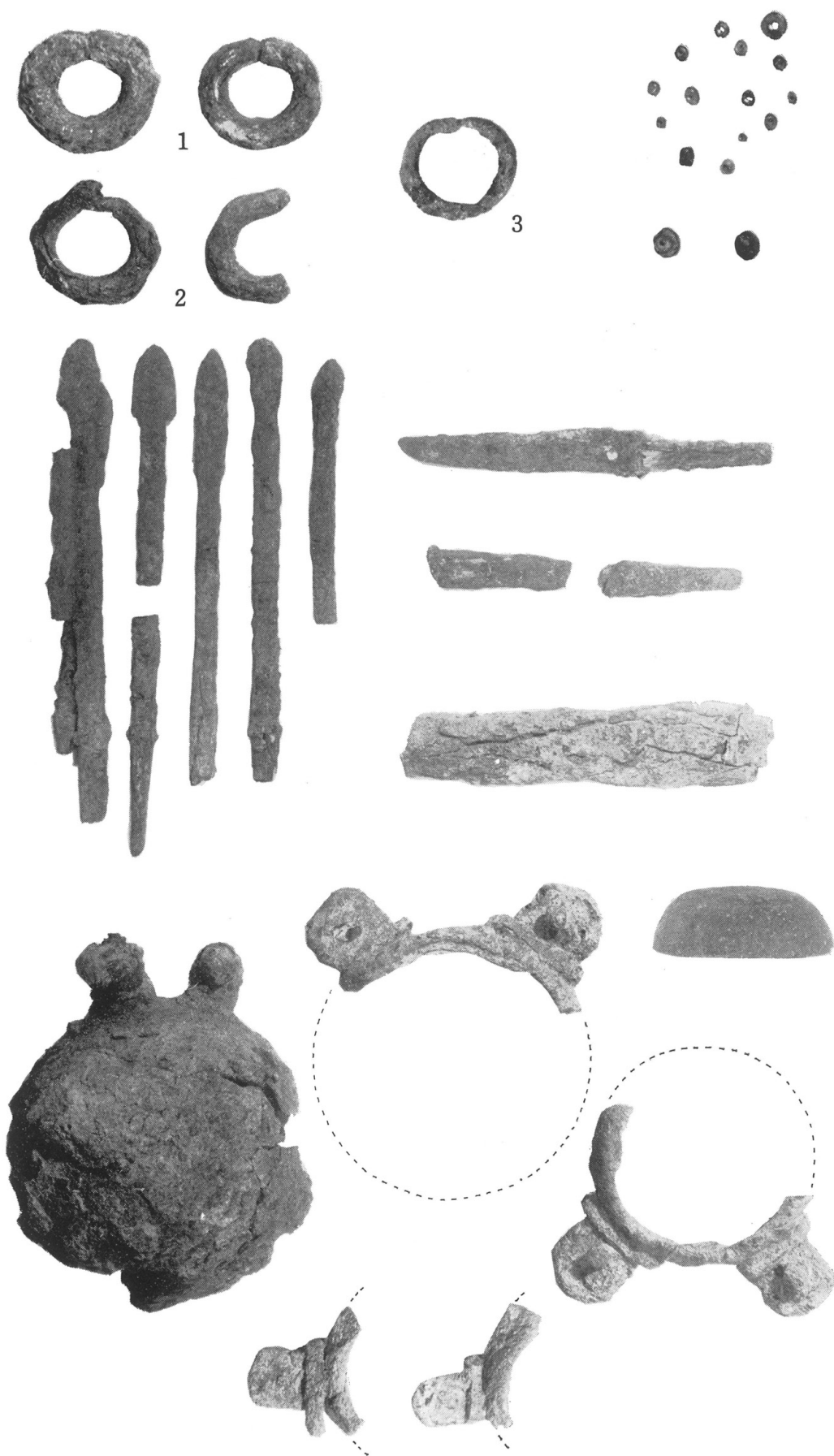


第23号横穴（辻金具・轡）

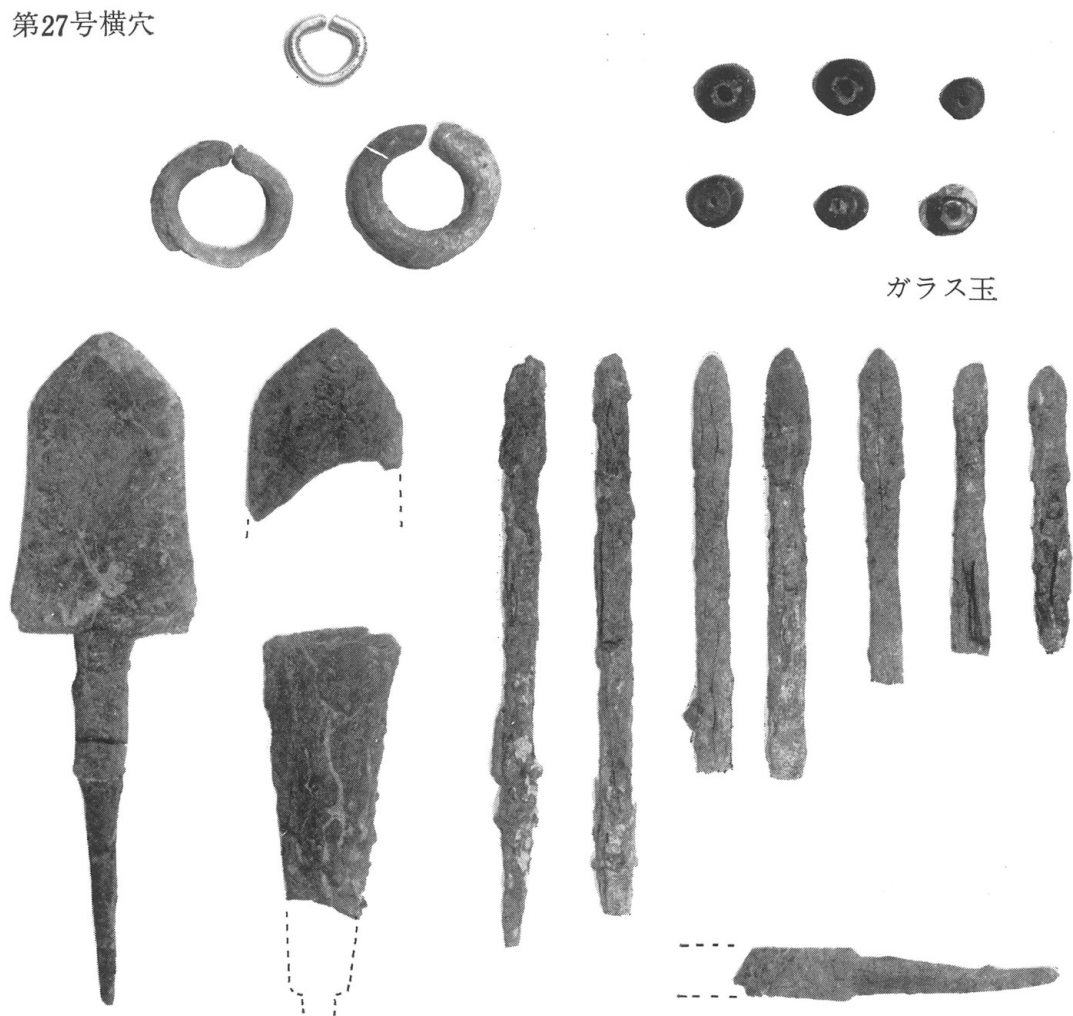


第24号横穴（ガラス玉・環）





第27号横穴



ガラス玉

第28号横穴



第29号横穴(鉋)



1



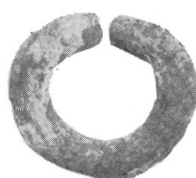
6

第30号横穴(環)



2

第31号横穴



3



4



5



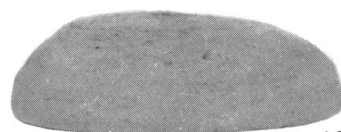
7



8



9



10

第32号横穴



11



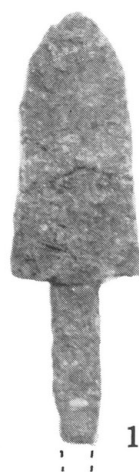
12



15



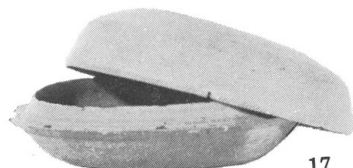
16



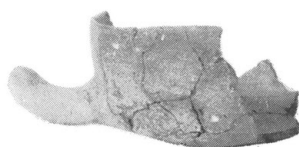
13



14



17



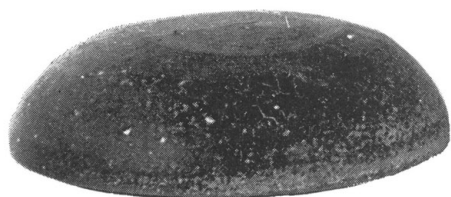
18



1



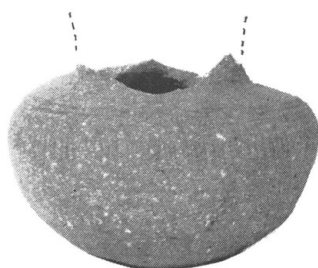
3



2



4



5



6



7

あ と が き

飛山横穴古墳群は、国道 197 号線の改良工事にともなって発見されたもので、発見の当初より横穴古墳の群集した状態が予想されたのであります。したがって、わたくしたちは遺跡の保存を究極の目標として関係各機関と善後策を講じてまいりましたが、この段階での路線の変更は容易ではなく、やむなく記録保存のための発掘調査を実施するに至ったわけであります。

今年度、文化課として発足して以来、埋蔵文化財の取扱いについて関係機関との間で事前協議をかさね、法の主旨徹底につとめるにつれて、文化財保護の機運も盛り上ってきたのでありますが、しかし飛山横穴群の発見から発掘に至る経過のなかでわたくしたちが経験したことは、今後この種の交渉にあたって十分生かされなければならないと思っております。

本報告書は、ほう大な資料に対し少ない人数で、しかも限られた日数で整理しまとめたもので、図録を中心としてできるだけ資料を網羅するように努めたものであります。したがって報告書として必ずしも意を尽くしたとは言いきれない部分もあるかと思いますが、今後の研究に資するところがあればこの上ない喜びとするところであります。

おわりになりましたが、調査にご協力をたまわりました関係各位に対し厚く御礼申しあげます。

昭和48年3月31日

大 分 県 教 育 庁 文 化 課 長

矢 野 朔 雄

飛 山

大分県文化財調査報告 第28輯

昭和48年3月31日

発行 大分県教育委員会
大分市府内町1丁目10番

印刷所 明治印刷KK
宇佐市大字長洲 597

飛山横穴群構造一覽 (別付図)

